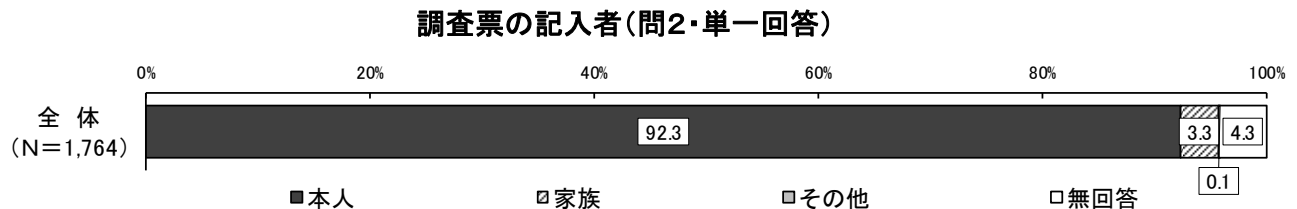


9 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

(1) 基本属性

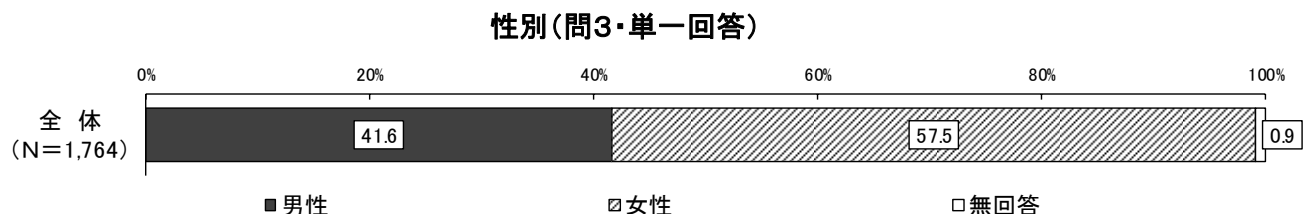
①調査票の記入者（問2・単一回答）

調査票の記入者は「本人」が92.3%、「家族」が3.3%となっている。



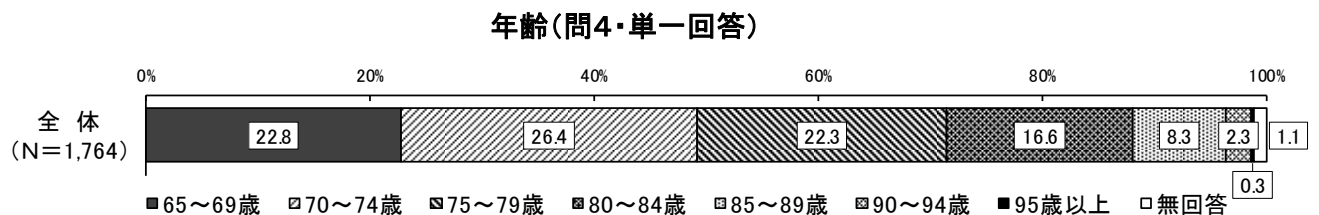
②性別（問3・単一回答）

性別は、「男性」が41.6%、「女性」が57.5%となっている。



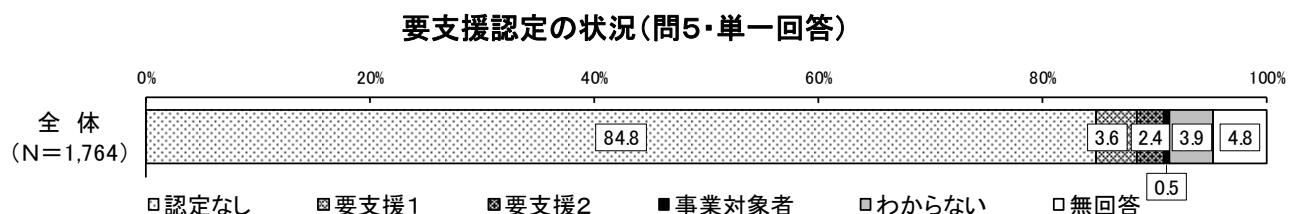
③年齢（問4・単一回答）

年齢は、「70～74歳」(26.4%)が最も多く、「65～69歳」(22.8%)、「75～79歳」(22.3%)、「80～84歳」(16.6%)と続いている。



④要支援認定の状況（問5・単一回答）

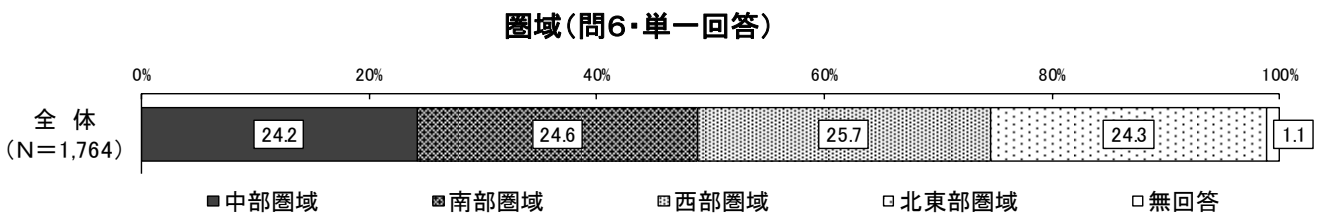
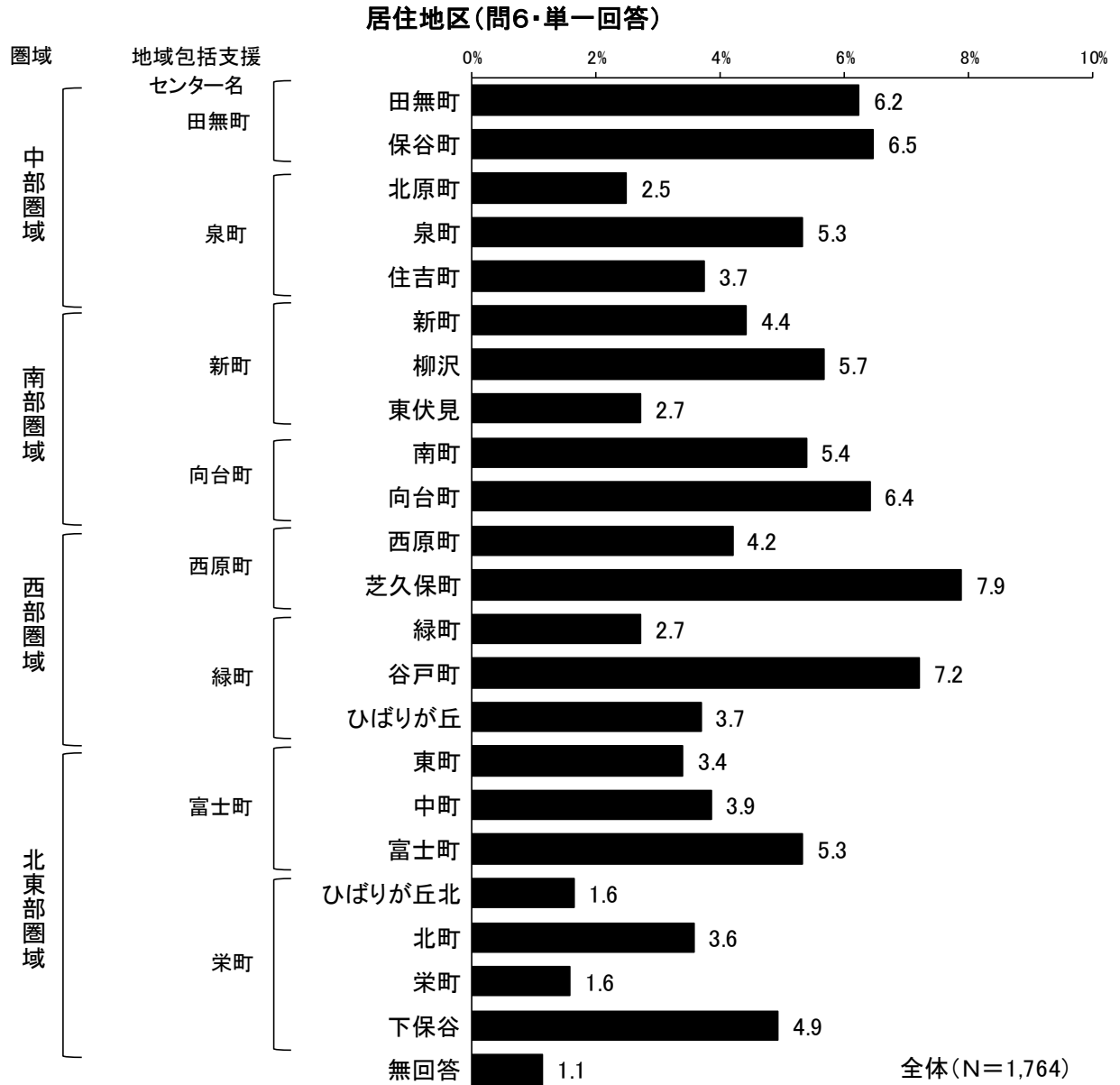
要支援認定の状況は、「認定なし」(84.8%)が最も多く、「わからない」(3.9%)、「要支援1」(3.6%)、「要支援2」(2.4%)と続いている。



⑤居住地区（問6・単一回答）

居住地区は、「芝久保町」（7.9%）が最も多く、「谷戸町」（7.2%）、「保谷町」（6.5%）、「向台町」（6.4%）と続いている。

圏域で見ると、「西部圏域」（25.7%）が最も多く、「南部圏域」（24.6%）、「北東部圏域」（24.3%）、「中部圏域」（24.2%）と続いている。

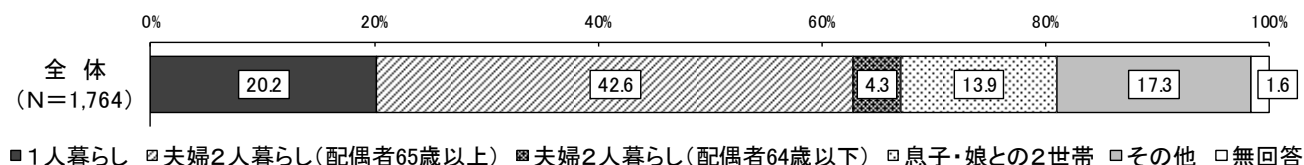


(2) 家族や生活の状況

①家族構成 (問7・単一回答)

家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」(42.6%)が最も多く、「1人暮らし」(20.2%)、「息子・娘との2世帯」(13.9%)と続いている。

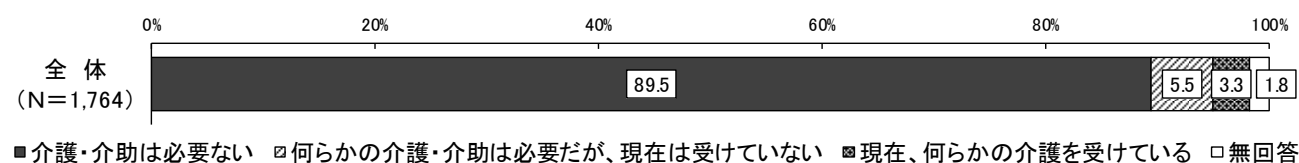
家族構成(問7・単一回答)



②介護・介助の必要性 (問8・単一回答)

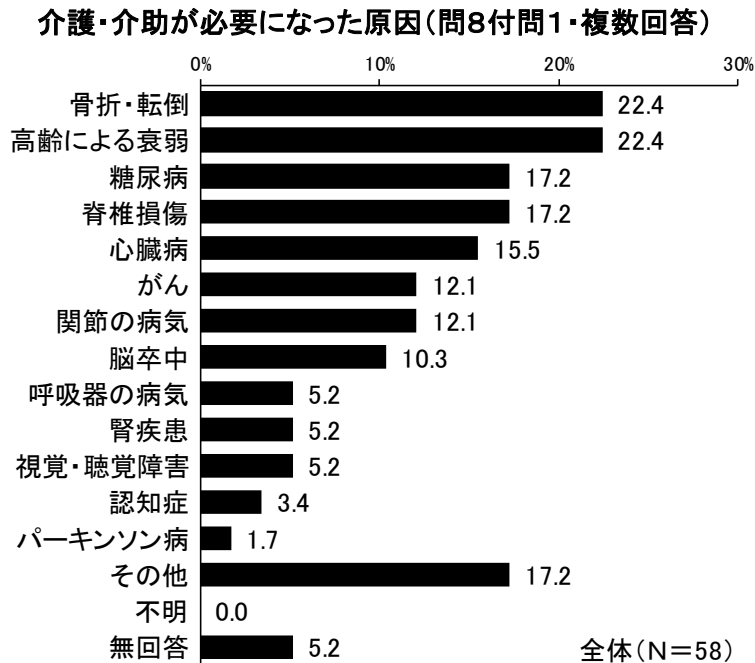
介護・介助の必要性は、「介護・介助は必要ない」が89.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.5%、「現在、何らかの介護を受けている」が3.3%となっている。

介護・介助の必要性(問8・単一回答)



③介護・介助が必要になった原因（問8付問1・複数回答）

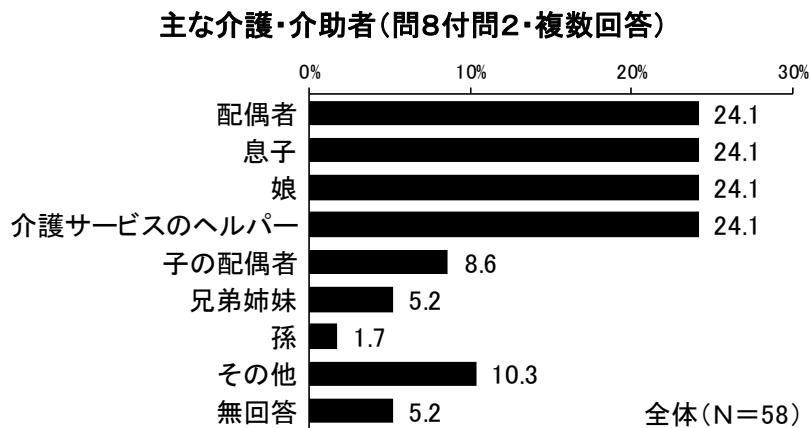
現在介護を受けている人（問8で「現在、何らかの介護を受けている」と回答した人）の介護・介助が必要になった原因は、「骨折・転倒」及び「高齢による衰弱」（ともに22.4%）が最も多く、「糖尿病」及び「脊椎損傷」（ともに17.2%）、「心臓病」（15.5%）と続いている。



[その他の記述] 膝痛、腰痛、足の神経痛、難聴、メニエール病、泌尿器系疾患、など

④主な介護・介助者（問8付問2・複数回答）

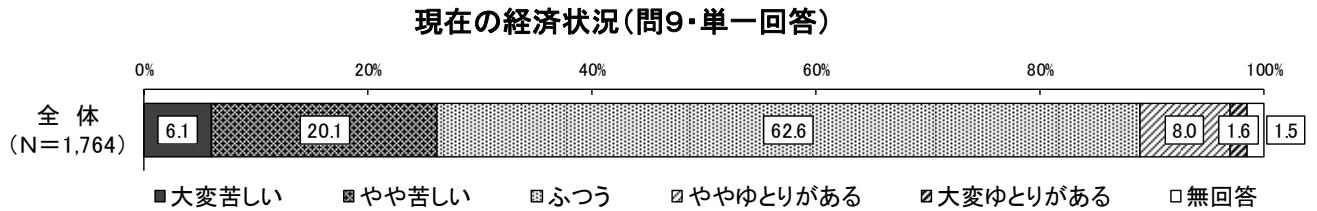
現在介護を受けている人（問8で「現在、何らかの介護を受けている」と回答した人）の主な介護・介助者は、「配偶者」「息子」「娘」「介護サービスのヘルパー」（いずれも24.1%）などとなっている。



[その他の記述] リハビリ施設、通所デイ、支援センター、誰の介護も受けていない、など

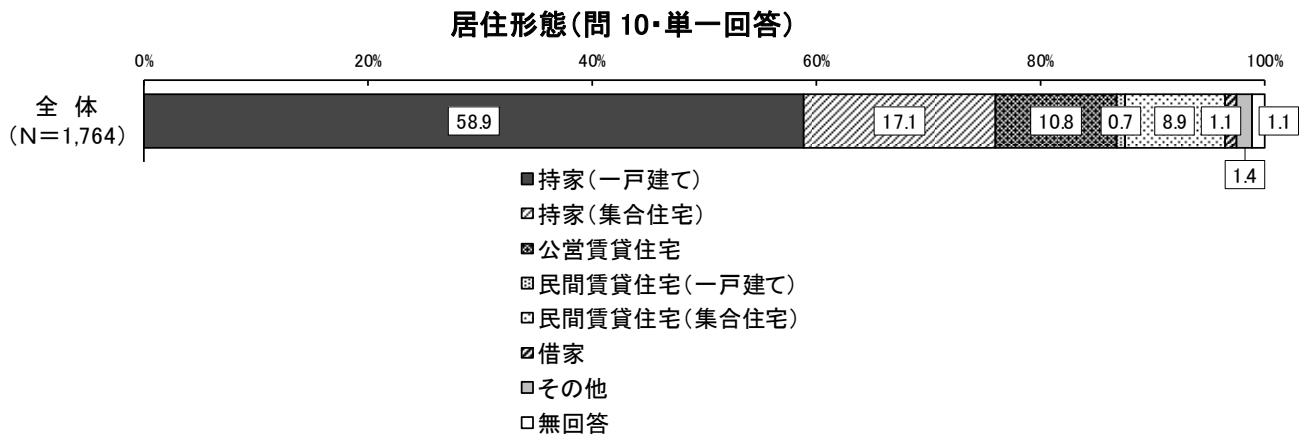
⑤現在の経済状況（問9・単一回答）

現在の経済状況は、「大変苦しい」（6.1%）と「やや苦しい」（20.1%）を合計した『苦しい』が26.2%、「ややゆとりがある」（8.0%）と「大変ゆとりがある」（1.6%）を合計した『ゆとりがある』が9.6%、「ふつう」が62.6%となっている。



⑥居住形態（問10・単一回答）

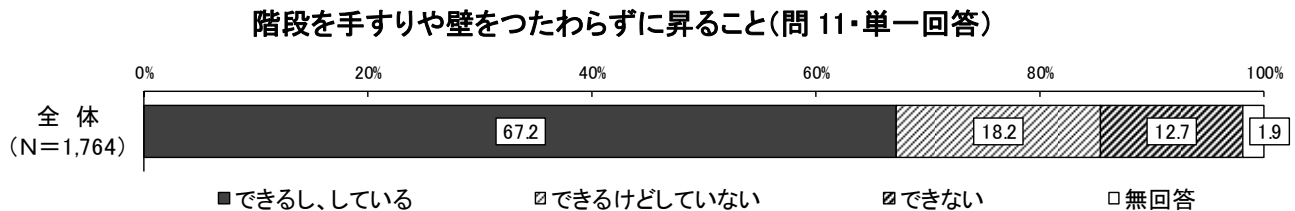
居住形態は、「持家（一戸建て）」（58.9%）が最も多く、「持家（集合住宅）」（17.1%）、「公営賃貸住宅」（10.8%）と続いている。



(3) 身体機能の状況

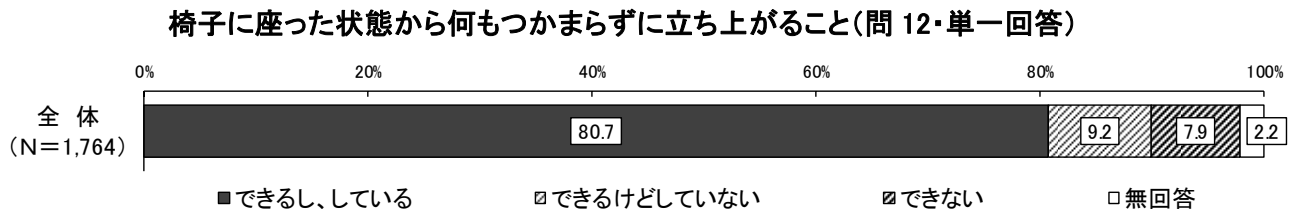
①階段を手すりや壁をつたわずに昇ること (問 11・単一回答)

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることは、「できるし、している」が 67.2%、「できるけどしていない」が 18.2%、「できない」が 12.7%となっている。



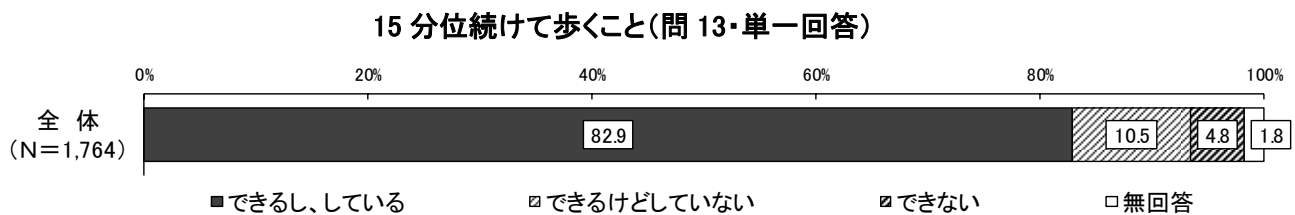
②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること (問 12・単一回答)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることは、「できるし、している」が 80.7%、「できるけどしていない」が 9.2%、「できない」が 7.9%となっている。



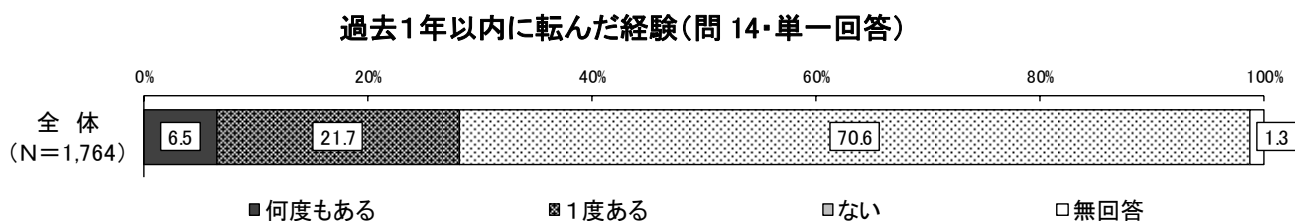
③15分位続けて歩くこと (問 13・単一回答)

15分位続けて歩くことは、「できるし、している」が 82.9%、「できるけどしていない」が 10.5%、「できない」が 4.8%となっている。



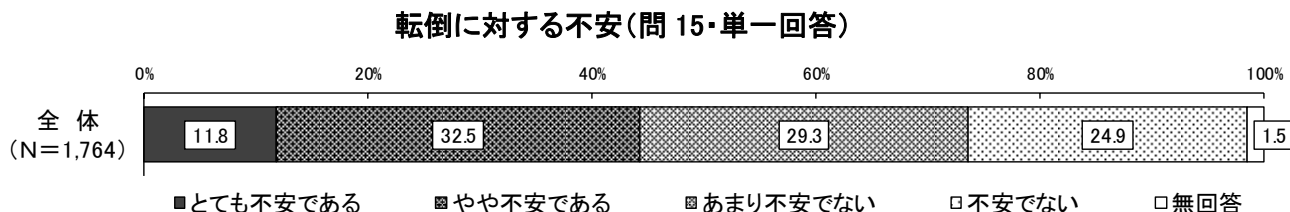
④過去1年以内に転んだ経験 (問 14・単一回答)

過去1年以内に転んだ経験は、「ない」(70.6%)が最も多く、「1度ある」(21.7%)、「何度もある」(6.5%)と続いている。



⑤転倒に対する不安（問15・単一回答）

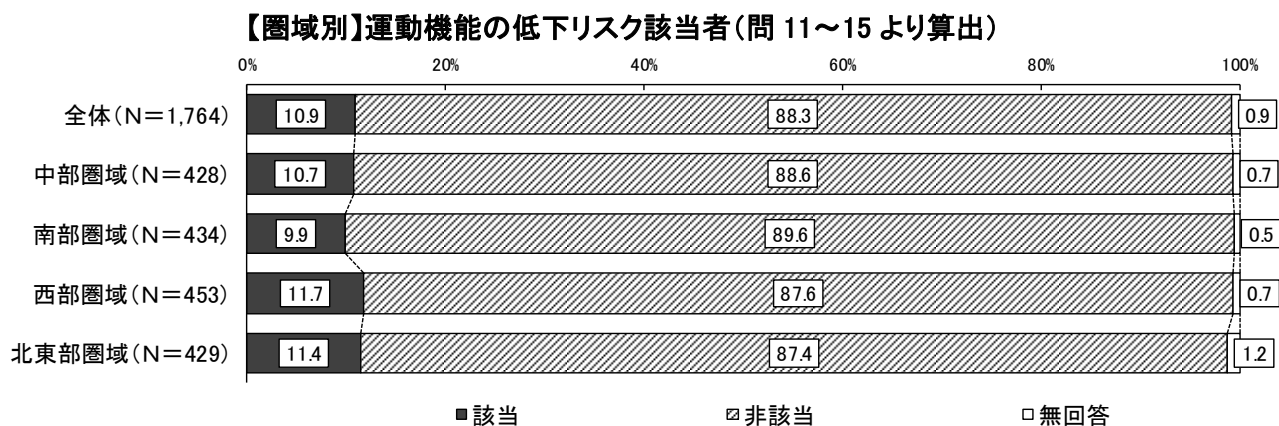
転倒に対する不安は、「とても不安である」（11.8%）と「やや不安である」（32.5%）を合計した『不安である』が44.3%、「あまり不安でない」（29.3%）と「不安でない」（24.9%）を合計した『不安でない』が54.2%となっている。



■運動機能の低下リスク該当者（問11～15より算出）

右の5問中、3問以上該当している人	問11 階段を手すりや壁をつたわずに昇ることが「できない」
	問12 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることが「できない」
	問13 15分位続けて歩くことが「できない」
	問14 過去1年以内に転んだ経験が「何度もある」「1度ある」
	問15 転倒に対する不安で「とても不安である」「やや不安である」

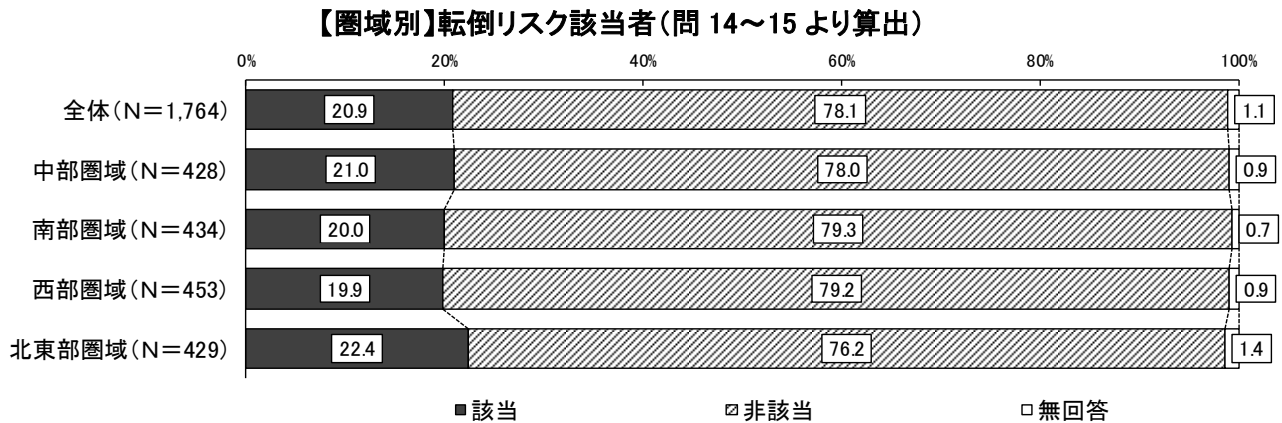
運動機能の低下リスク該当者は全体で10.9%となっており、圏域別では西部圏域（11.7%）と北東部圏域（11.4%）がやや多くなっている。



■転倒リスク該当者（問14～15より算出）

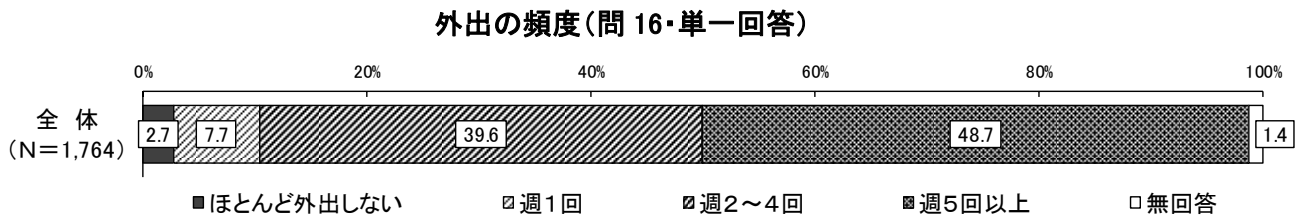
問14 過去1年以内に転んだ経験で「何度もある」「1度ある」と回答し、かつ
問15 転倒に対する不安で「とても不安である」「やや不安である」と回答した人

転倒リスク該当者は全体で20.9%となっており、圏域別では北東部圏域で22.4%とやや多くなっている。



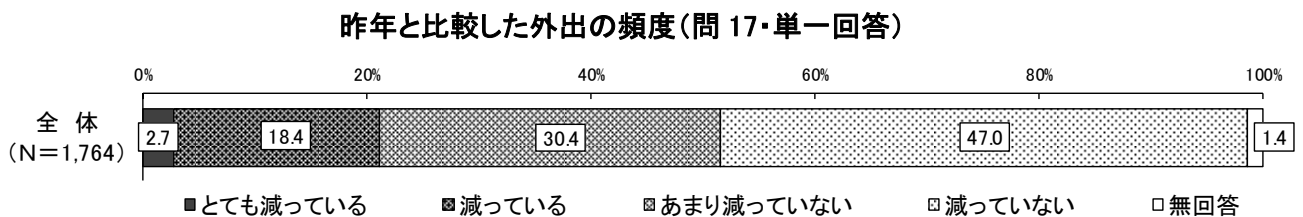
⑥外出の頻度（問16・単一回答）

外出の頻度は、「週5回以上」（48.7%）が最も多く、「週2～4回」（39.6%）、「週1回」（7.7%）、「ほとんど外出しない」（2.7%）と続いている。



⑦昨年と比較した外出の頻度（問17・単一回答）

昨年と比較した外出の頻度は、「とても減っている」（2.7%）と「減っている」（18.4%）を合計した『減っている』が21.1%、「あまり減っていない」（30.4%）と「減っていない」（47.0%）を合計した『減っていない』が77.4%となっている。



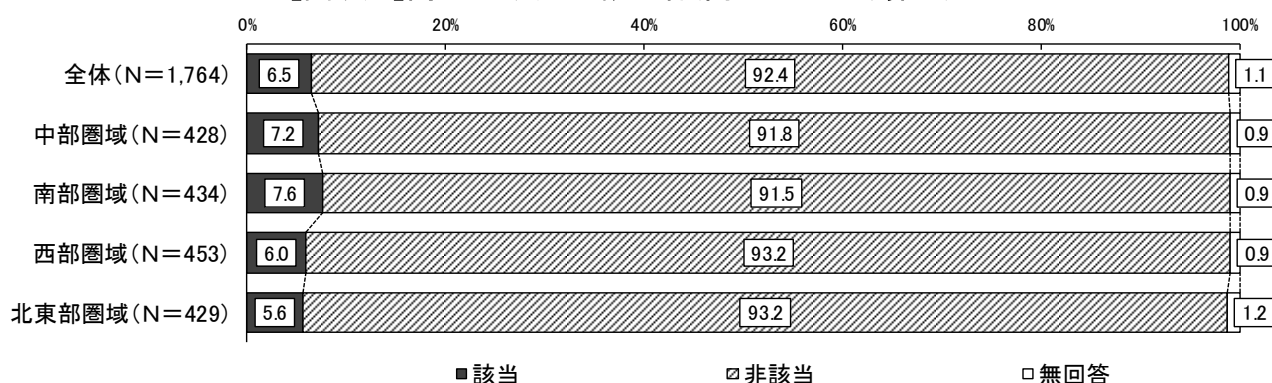
■閉じこもりリスク該当者（問16～17より算出）

問16 外出の頻度で「ほとんど外出しない」「週1回」と回答し、かつ
 問17 昨年と比較した外出の頻度で「とても減っている」「減っている」と回答した人

閉じこもりリスク該当者は全体で6.5%となっており、圏域別では南部圏域（7.6%）と中部圏域（7.2%）がやや多くなっている。

また、性・年齢別では男女ともに85歳以上で閉じこもりリスク該当者が多くなっている。

【圏域別】閉じこもりリスク該当者（問16～17より算出）



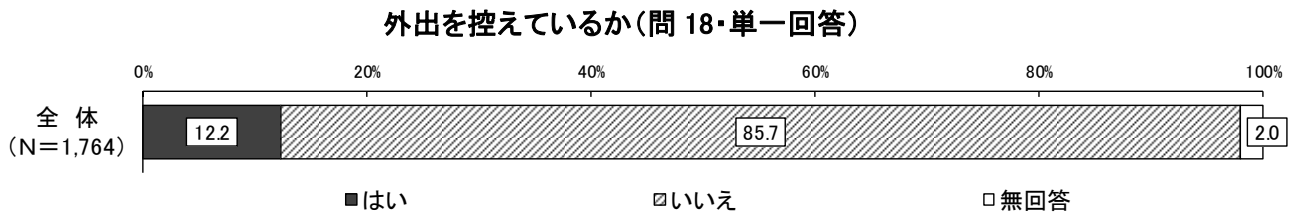
【性・年齢別】閉じこもりリスク該当者（問16～17より算出）

(%)

		該当	非該当	無回答
全体 (N=1,764)		6.5	92.4	1.1
男性	65～69歳 (N=174)	3.4	96.0	0.6
	70～74歳 (N=216)	3.2	94.9	1.9
	75～79歳 (N=157)	8.9	91.1	0.0
	80～84歳 (N=104)	5.8	92.3	1.9
	85～89歳 (N=61)	21.3	78.7	0.0
	90～94歳 (N=17)	17.6	82.4	0.0
	95歳以上 (N=3)	0.0	100.0	0.0
女性	65～69歳 (N=228)	3.1	96.5	0.4
	70～74歳 (N=249)	2.8	96.4	0.8
	75～79歳 (N=236)	4.7	94.9	0.4
	80～84歳 (N=188)	9.6	87.8	2.7
	85～89歳 (N=85)	16.5	82.4	1.2
	90～94歳 (N=24)	29.2	70.8	0.0
	95歳以上 (N=2)	50.0	50.0	0.0
無回答 (N=20)		5.0	85.0	10.0

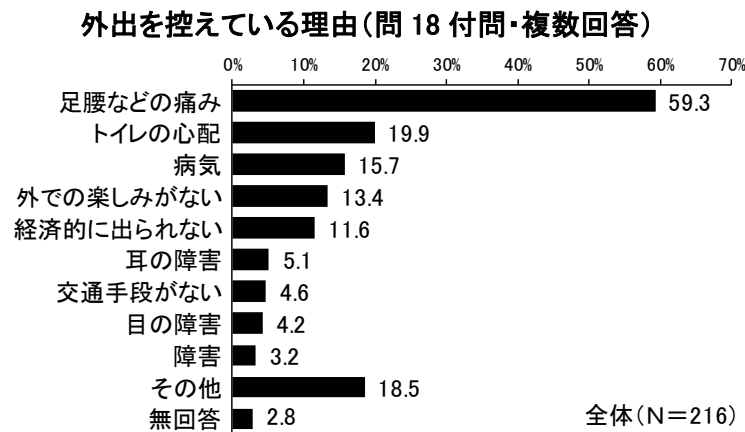
⑧外出を控えているか（問18・単一回答）

外出を控えているかは、「はい（控えている）」が12.2%、「いいえ（控えていない）」が85.7%となっている。



⑨外出を控えている理由（問18付問・複数回答）

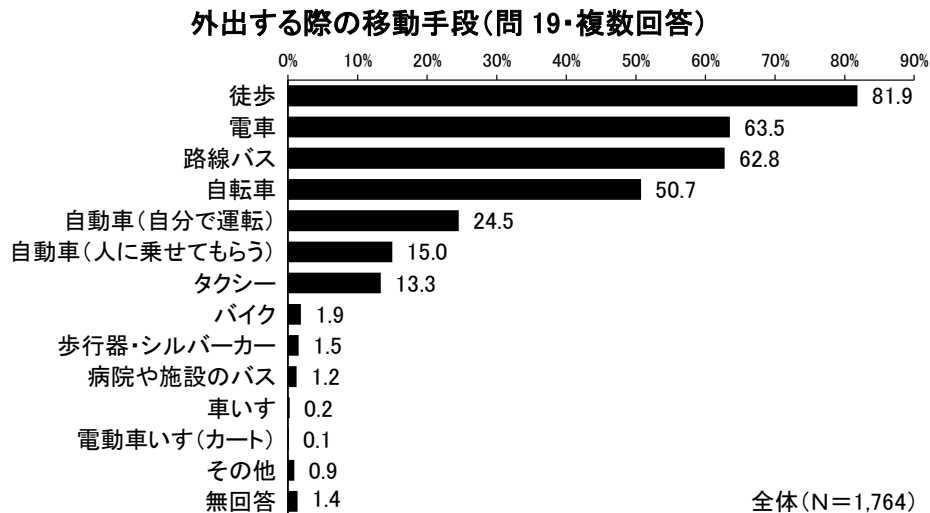
外出を控えている人（問18で「はい」と回答した人）の理由は、「足腰などの痛み」（59.3%）が最も多く、「トイレの心配」（19.9%）、「病気」（15.7%）と続いている。



[その他の記述] 人混みが苦手、転倒が怖い、同行者がいない、体調不良、など

⑩外出する際の移動手段（問19・複数回答）

外出する際の移動手段は、「徒歩」（81.9%）が最も多く、「電車」（63.5%）、「路線バス」（62.8%）、「自転車」（50.7%）と続いている。

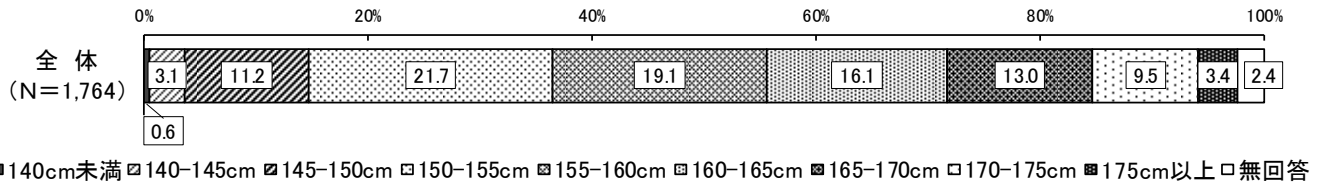


(4) 食事の状況

①身長 (問 20 (1) ・ 単一回答)

身長は、「150-155cm」 (21.7%) が最も多く、「155-160cm」 (19.1%)、「160-165cm」 (16.1%)、「165-170cm」 (13.0%) と続いている。

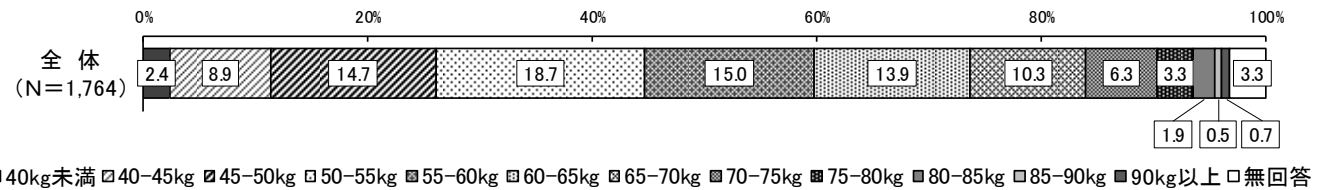
身長(問 20(1)・単一回答)



②体重 (問 20 (2) ・ 単一回答)

体重は、「50-55kg」 (18.7%) が最も多く、「55-60kg」 (15.0%)、「45-50kg」 (14.7%)、「60-65kg」 (13.9%) と続いている。

体重(問 20(2)・単一回答)

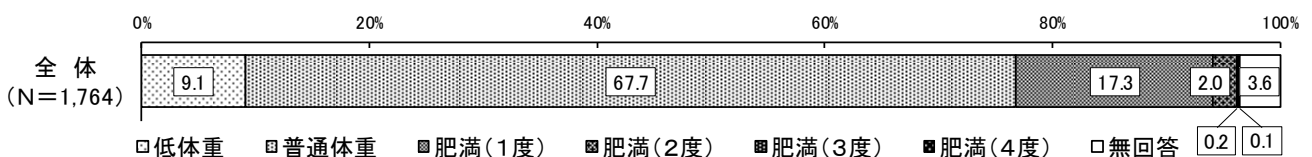


■BMI (Body Mass Index : ボディマス指数) (問 20 より算出)

BMI	[体重 (kg)] ÷ [身長 (m) の2乗]
肥満度判定	低体重=18.5未満、普通体重=18.5~25未満、肥満(1度)=25~30未満、肥満(2度)=30~35未満、肥満(3度)=35~40未満、肥満(4度)=40以上

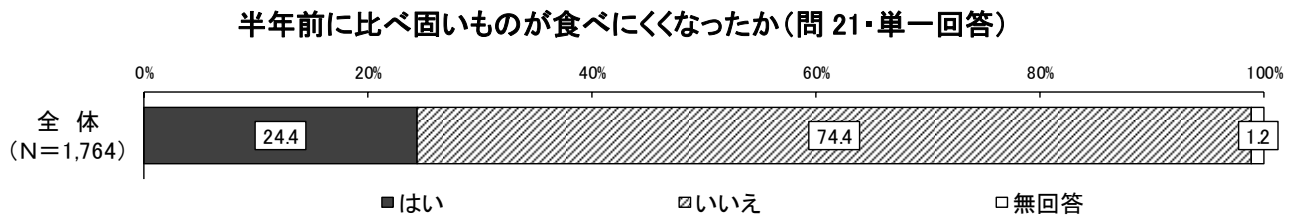
肥満度の尺度となるBMIは、「普通体重」 (67.7%) が最も多く、「肥満(1度)」 (17.3%)、「低体重」 (9.1%) となっている。

BMI(Body Mass Index:ボディマス指数)(問 20 より算出)



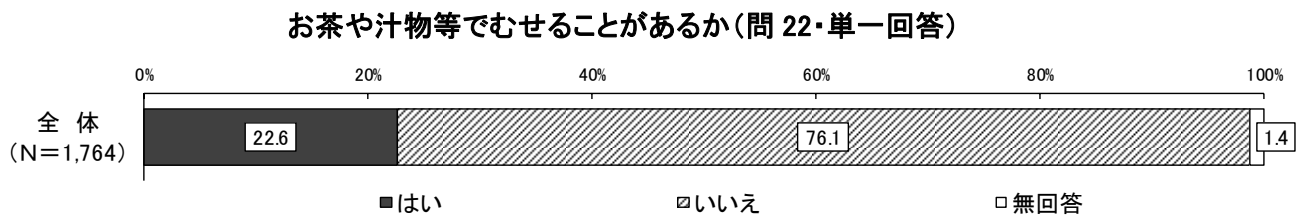
③半年前に比べ固いものが食べにくくなったか（問 21・単一回答）

半年前に比べ固いものが食べにくくなったかは、「はい」が 24.4%、「いいえ」が 74.4%となっている。



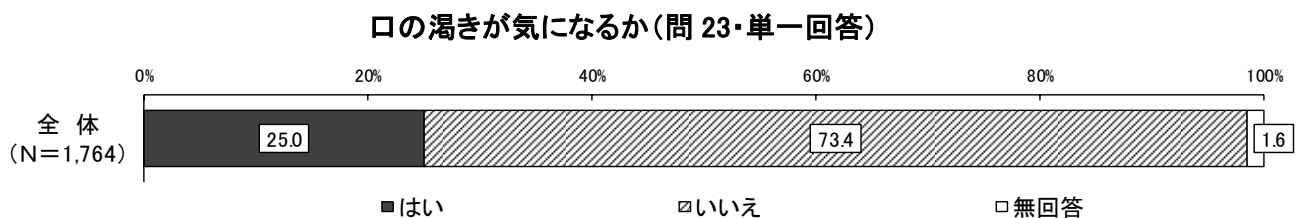
④お茶や汁物等でむせることがあるか（問 22・単一回答）

お茶や汁物等でむせることがあるかは、「はい」が 22.6%、「いいえ」が 76.1%となっている。



⑤口の渇きが気になるか（問 23・単一回答）

口の渇きが気になるかは、「はい」が 25.0%、「いいえ」が 73.4%となっている。

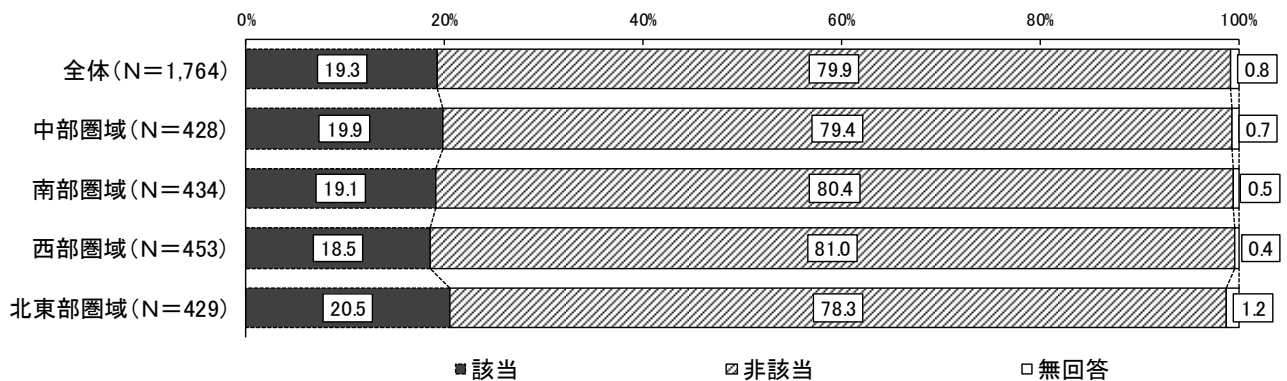


■口腔機能低下リスク該当者（問 21～23 より算出）

右の3問中、2問以上該当している人	問 21 半年前に比べ固いものが食べにくくなったかで「はい」
	問 22 お茶や汁物等でむせることがあるかで「はい」
	問 23 口の渇きが気になるかで「はい」

口腔機能低下リスク該当者は全体で 19.3%となっており、圏域別では北東部圏域で 20.5%とやや多くなっている。

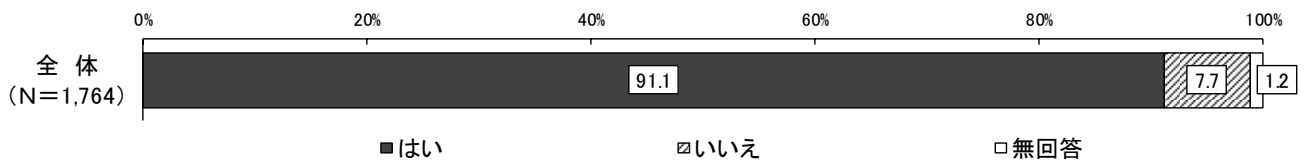
【圏域別】口腔機能低下リスク該当者(問 21～23 より算出)



⑥歯磨きを毎日しているか（問 24・単一回答）

歯磨きを毎日しているかは、「はい」が 91.1%、「いいえ」が 7.7%となっている。

歯磨きを毎日しているか(問 24・単一回答)

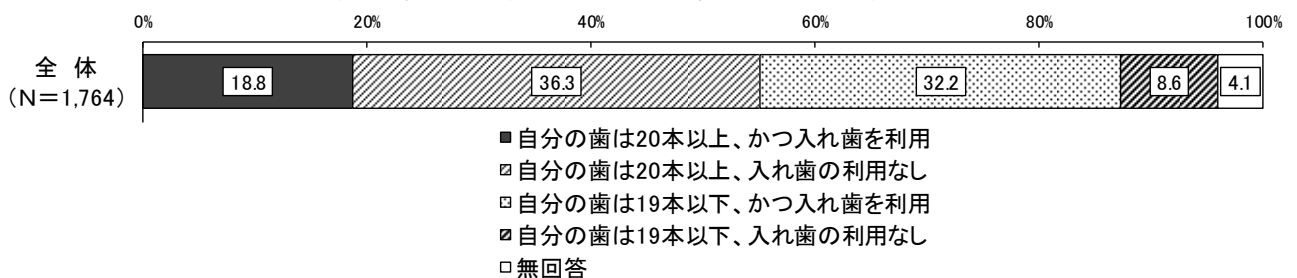


⑦歯の数と入れ歯の利用状況（問 25・単一回答）

自分の歯が 20 本以上ある人（入れ歯の利用に限らず「自分の歯は 20 本以上」と回答した人）は 55.1%、自分の歯は 19 本以下の人（入れ歯の利用に限らず「自分の歯は 19 本以下」と回答した人）は 40.8%となっている。

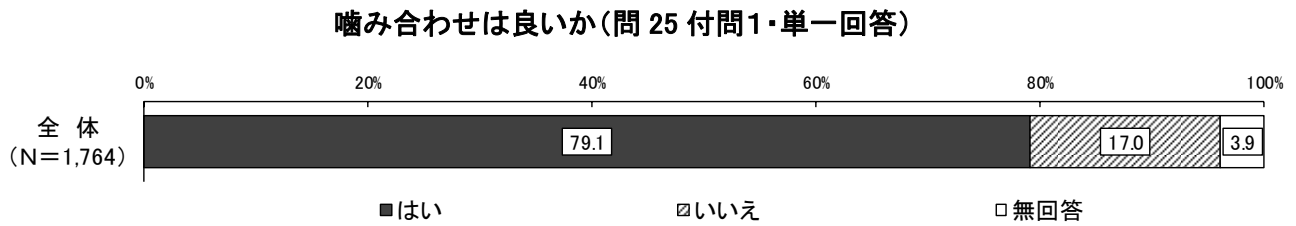
入れ歯の利用状況は、利用している人（自分の歯の本数に限らず「入れ歯を利用」と回答した人）が 51.0%、利用していない人（自分の歯の本数に限らず「入れ歯の利用なし」と回答した人）が 44.9%となっている。

歯の数と入れ歯の利用状況(問 25・単一回答)



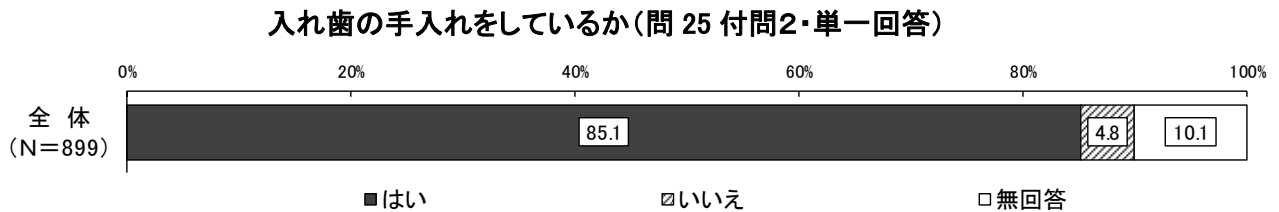
⑧噛み合わせは良いか（問 25 付問 1・単一回答）

噛み合わせは良いかは、「はい」が 79.1%、「いいえ」が 17.0%となっている。



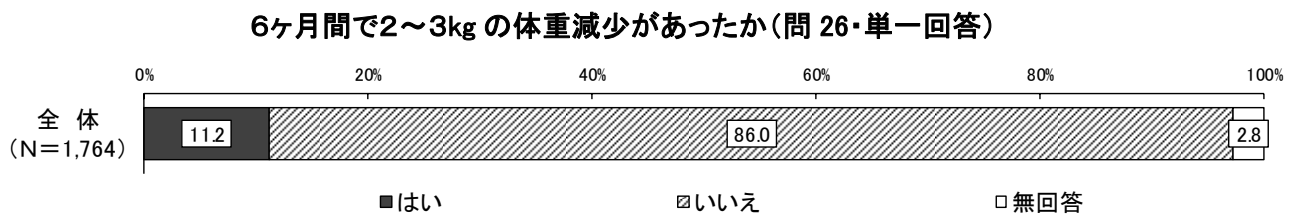
⑨入れ歯の手入れをしているか（問 25 付問 2・単一回答）

入れ歯の利用者（問 25 で「入れ歯を利用」と回答した人）が毎日手入れをしているかは、「はい（している）」が 85.1%、「いいえ（していない）」が 4.8%となっている。



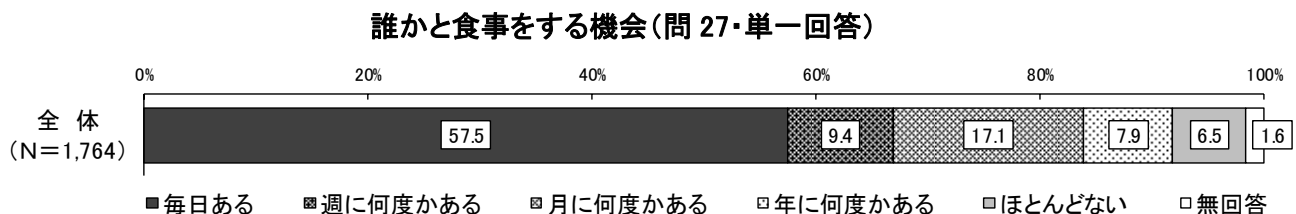
⑩ 6ヶ月間で2～3kgの体重減少があったか（問 26・単一回答）

6ヶ月間で2～3kgの体重減少があったかは、「はい（あった）」が 11.2%、「いいえ（なかった）」が 86.0%となっている。



⑪誰かと食事をする機会（問 27・単一回答）

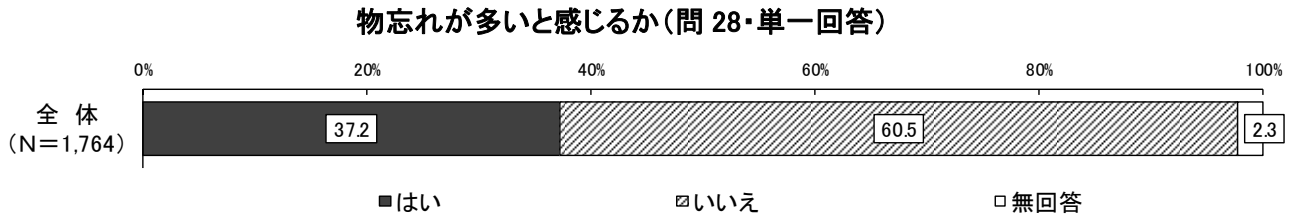
誰かと食事をする機会は、「毎日ある」（57.5%）が最も多く、「月に何度かある」（17.1%）、「週に何度かある」（9.4%）、「年に何度かある」（7.9%）と続いている。



(5) 日頃の生活について

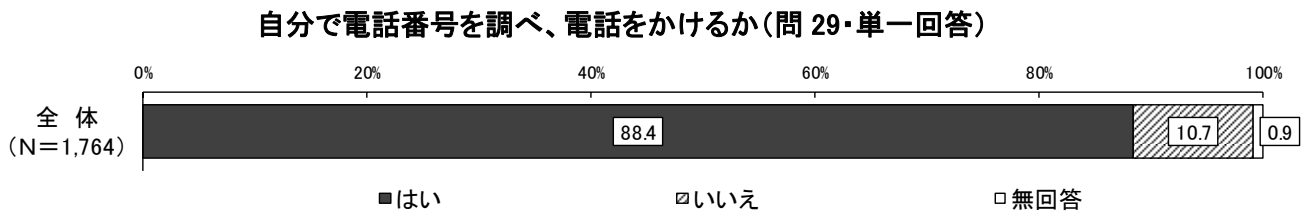
①物忘れが多いと感じるか (問 28・単一回答)

物忘れが多いと感じるかは、「はい」が 37.2%、「いいえ」が 60.5%となっている。



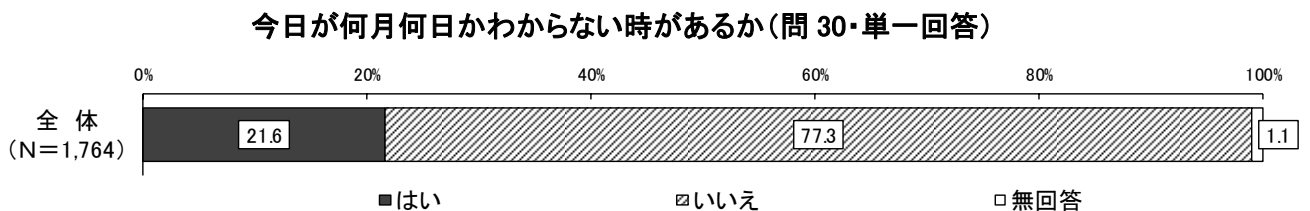
②自分で電話番号を調べ、電話をかけるか (問 29・単一回答)

自分で電話番号を調べ、電話をかけるかは、「はい」が 88.4%、「いいえ」が 10.7%となっている。



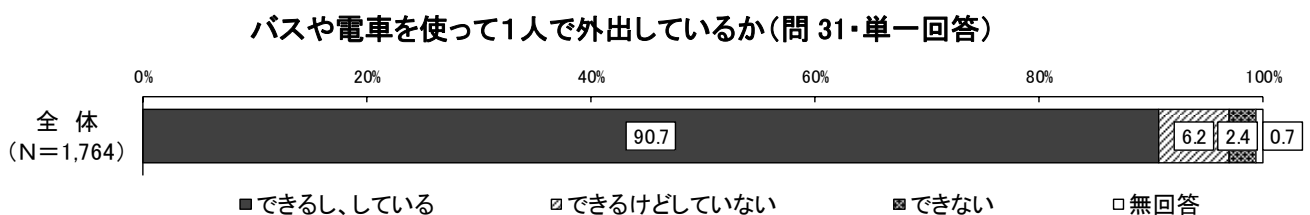
③今日が何月何日かわからない時があるか (問 30・単一回答)

今日が何月何日かわからない時があるかは、「はい」が 21.6%、「いいえ」が 77.3%となっている。



④バスや電車を使って1人で外出しているか (問 31・単一回答)

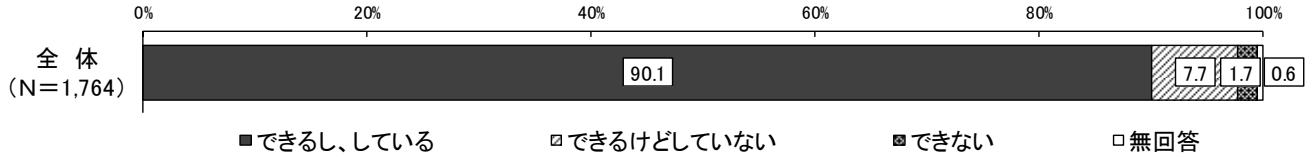
バスや電車を使って1人で外出しているかは、「できるし、している」が 90.7%、「できるけどしていない」が 6.2%、「できない」が 2.4%となっている。



⑤自分で食品・日用品の買物をしているか（問 32・単一回答）

自分で食品・日用品の買物をしているかは、「できるし、している」が 90.1%、「できるけどしていない」が 7.7%、「できない」が 1.7%となっている。

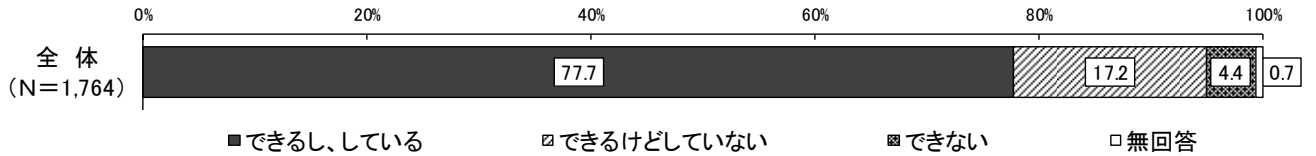
自分で食品・日用品の買物をしているか(問 32・単一回答)



⑥自分で食事の用意をしているか（問 33・単一回答）

自分で食事の用意をしているかは、「できるし、している」が 77.7%、「できるけどしていない」が 17.2%、「できない」が 4.4%となっている。

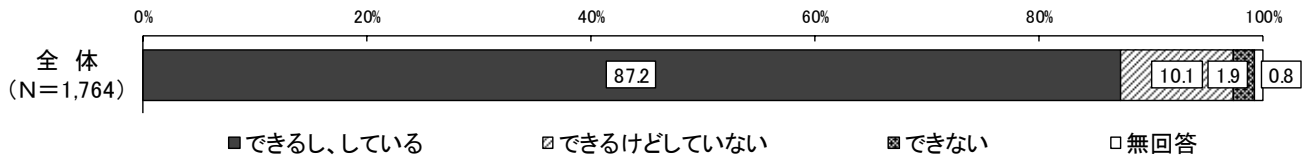
自分で食事の用意をしているか(問 33・単一回答)



⑦自分で請求書の支払いをしているか（問 34・単一回答）

自分で請求書の支払いをしているかは、「できるし、している」が 87.2%、「できるけどしていない」が 10.1%、「できない」が 1.9%となっている。

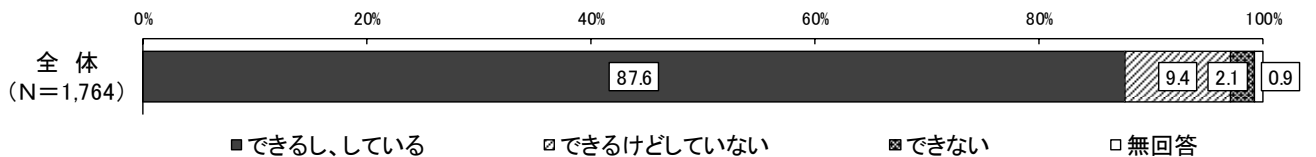
自分で請求書の支払いをしているか(問 34・単一回答)



⑧自分で預貯金の出し入れをしているか（問 35・単一回答）

自分で預貯金の出し入れをしているかは、「できるし、している」が 87.6%、「できるけどしていない」が 9.4%、「できない」が 2.1%となっている。

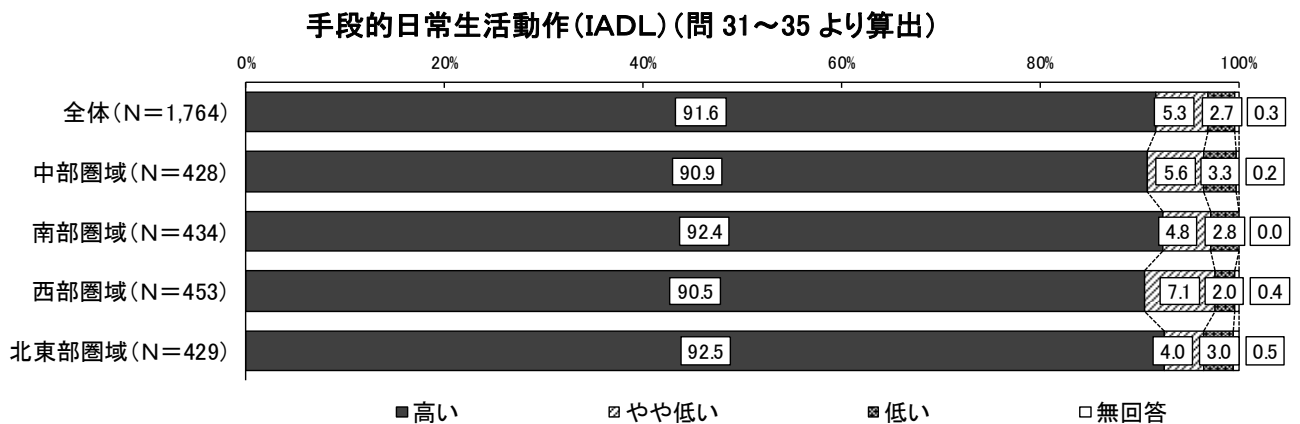
自分で預貯金の出し入れをしているか(問 35・単一回答)



■手段的日常生活動作（IADL）（問31～35より算出）

手段的日常生活動作（IADL）	問31 バスや電車を使って1人で外出しているか 問32 自分で食品・日用品の買物をしているか 問33 自分で食事の用意をしているか 問34 自分で請求書の払いをしているか 問35 自分で預貯金の出し入れをしているか	左の5設問の「できるし、している」又は「できるけどしていない」は1点、「できない」は0点として合計
手段的日常生活動作の判定	高い=5点、やや低い=4点、低い=3点以下	

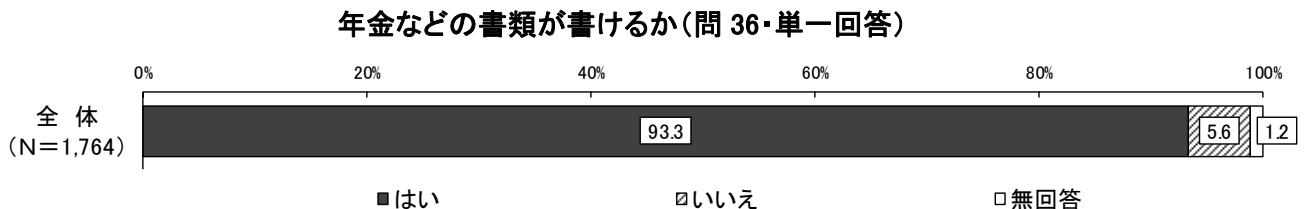
手段的日常生活動作（IADL）は、全体で「高い」が91.6%と最も多くなっており、圏域別では北東部圏域と南部圏域で「高い」がそれぞれ92.5%、92.4%とやや多くなっている。



※IADLとは、モノや道具を使ってする生活能力のことをいう。ADL（日常生活動作）が、自立して生活するための基本的な身体的動作（食事、入浴、排泄など）を指しているのに対し、IADLはより広義で、日常の動作より応用的な動作が必要な活動（バスに乗って買い物に行く、食事の支度をする、電話をかけるなど）を指している。

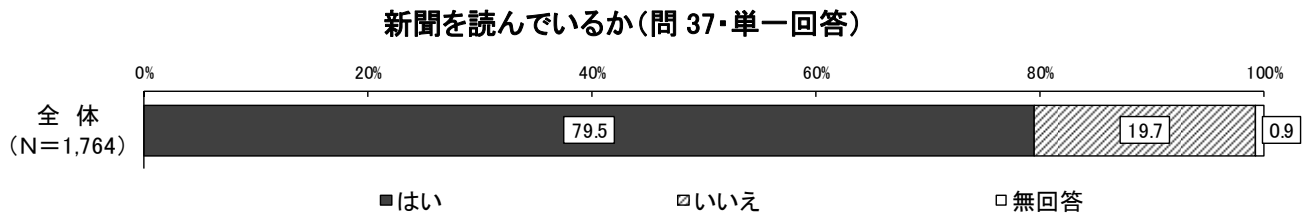
⑨年金などの書類が書けるか（問36・単一回答）

年金などの書類が書けるかは、「はい」が93.3%、「いいえ」が5.6%となっている。



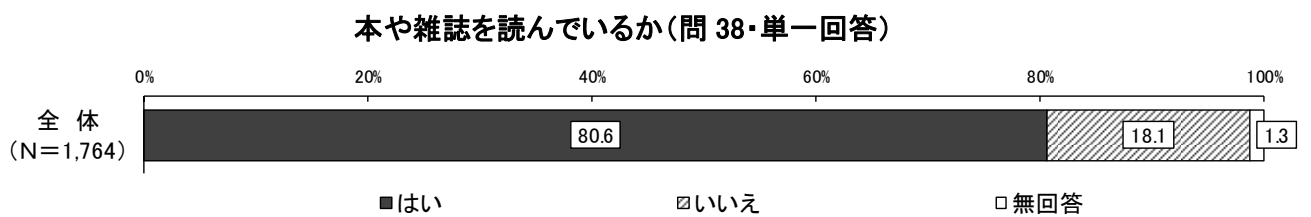
⑩新聞を読んでいるか（問 37・単一回答）

新聞を読んでいるかは、「はい」が79.5%、「いいえ」が19.7%となっている。



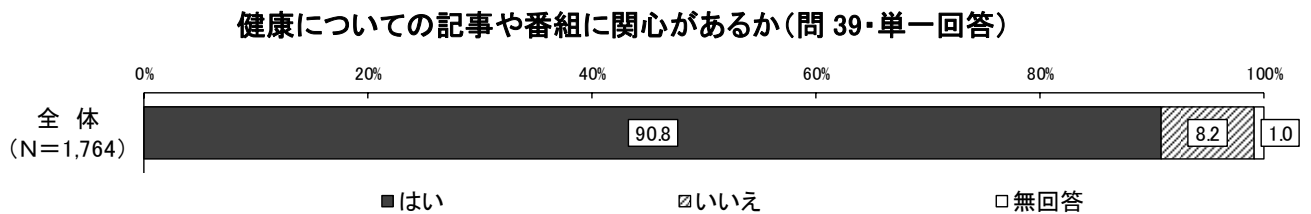
⑪本や雑誌を読んでいるか（問 38・単一回答）

本や雑誌を読んでいるかは、「はい」が80.6%、「いいえ」が18.1%となっている。



⑫健康についての記事や番組に関心があるか（問 39・単一回答）

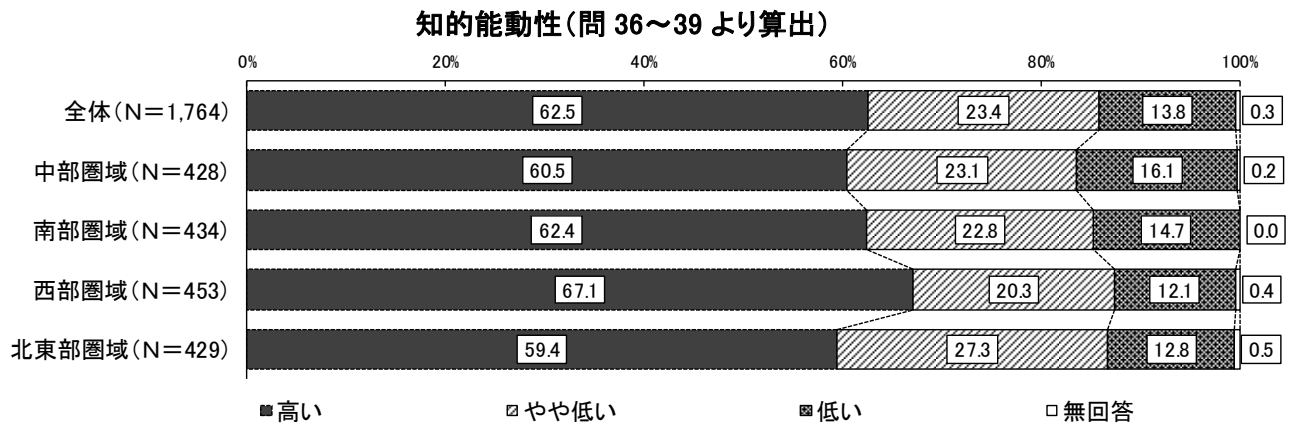
健康についての記事や番組に関心があるかは、「はい」が90.8%、「いいえ」が8.2%となっている。



■知的能動性（問 36～39 より算出）

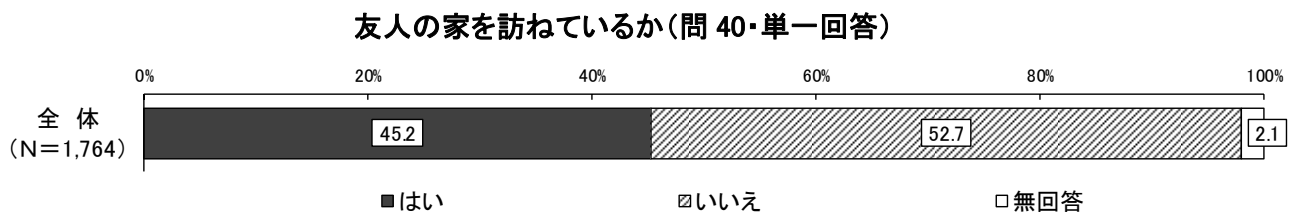
知的能動性	問 36 年金などの書類が書けるか 問 37 新聞を読んでいるか 問 38 本や雑誌を読んでいるか 問 39 健康についての記事や番組に関心があるか	左の4設問の「はい」は1点、「いいえ」は0点として合計
知的能動性の判定	高い=4点、やや低い=3点、低い=2点以下	

知的能動性は、全体で「高い」が62.5%と最も多くなっており、圏域別では西部圏域で「高い」が67.1%とやや多くなっている。



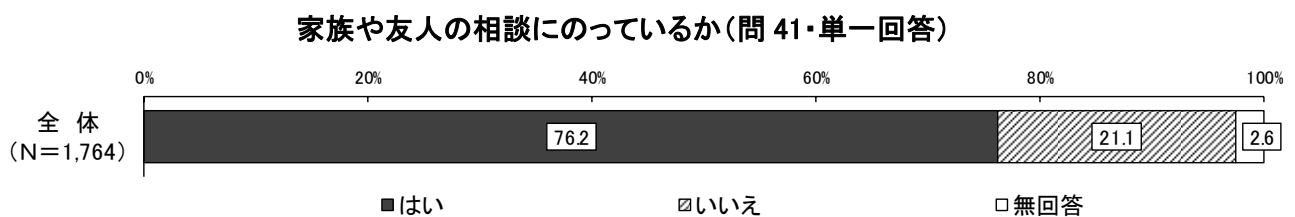
⑬友人の家を訪ねているか（問 40・単一回答）

友人の家を訪ねているかは、「はい」が45.2%、「いいえ」が52.7%となっている。



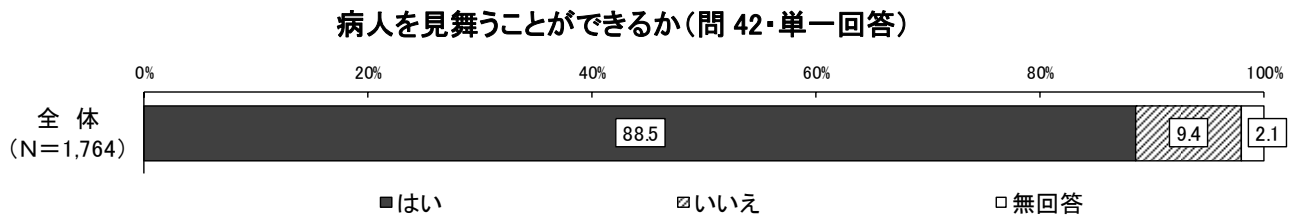
⑭家族や友人の相談にのっているか（問 41・単一回答）

家族や友人の相談にのっているかは、「はい」が76.2%、「いいえ」が21.1%となっている。



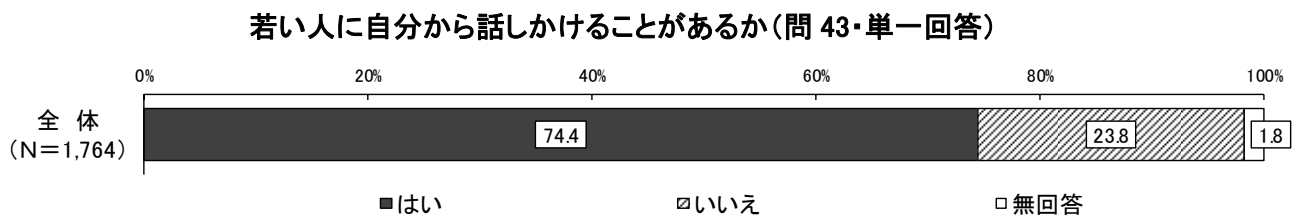
⑮病人を見舞うことができるか（問 42・単一回答）

病人を見舞うことができるかは、「はい」が88.5%、「いいえ」が9.4%となっている。



⑯若い人に自分から話しかけることがあるか（問 43・単一回答）

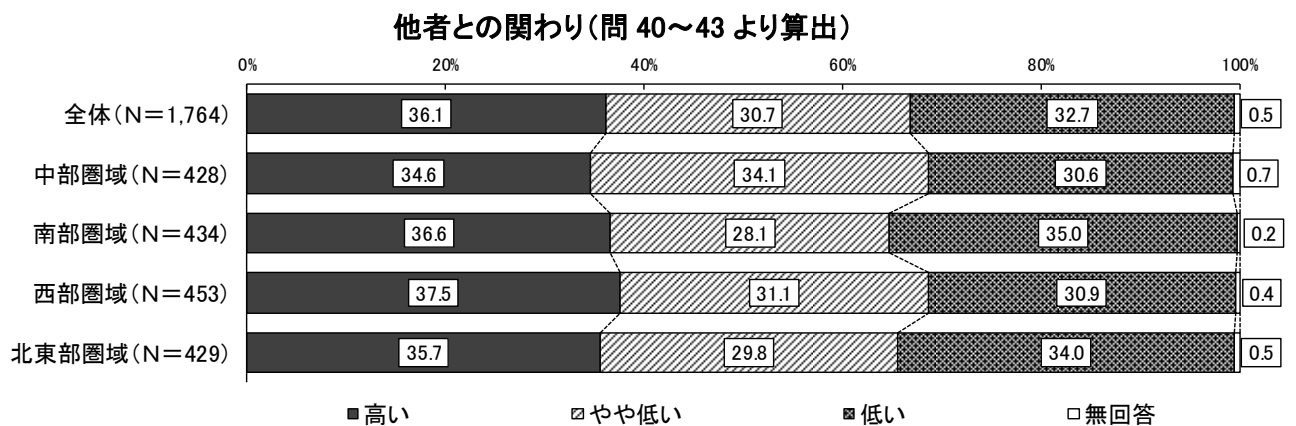
若い人に自分から話しかけることがあるかは、「はい」が74.4%、「いいえ」が23.8%となっている。



■他者との関わり（問 40～43 より算出）

他者との関わり	問 40 友人の家を訪ねているか 問 41 家族や友人の相談に乗っているか 問 42 病人を見舞うことができるか 問 43 若い人に自分から話しかけることがあるか	左の4設問の「はい」は1点、「いいえ」は0点として合計
他者との関わりの判定	高い=4点、やや低い=3点、低い=2点以下	

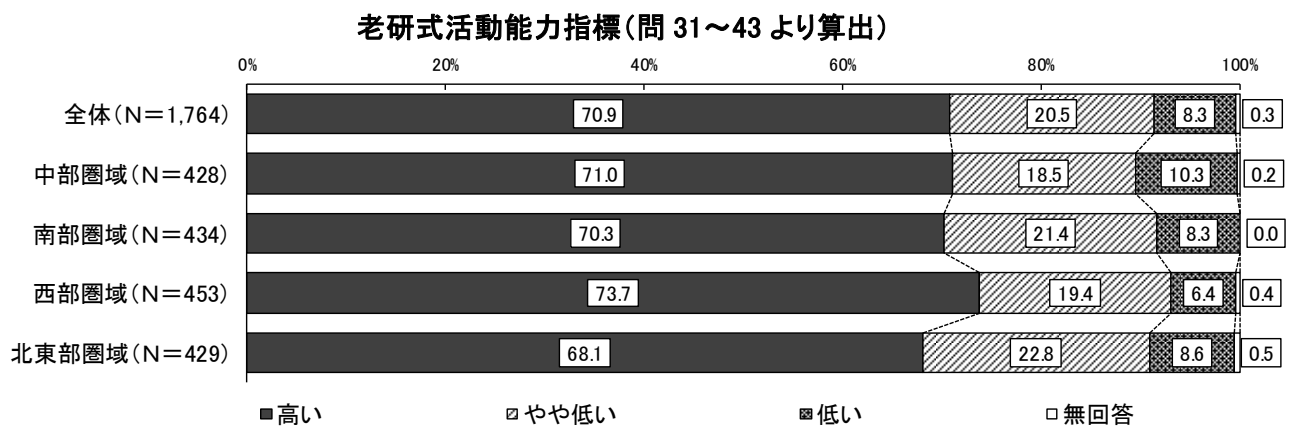
他者との関わりは、全体で「高い」が36.1%と最も多くなっており、圏域別では西部圏域で「高い」が37.5%とやや多くなっている。



■老研式活動能力指標（問 31～43 より算出）

老研式活動能力指標	・手段的日常生活動作（IADL）（問 31～35 より算出） ・知的能動性（問 36～39 より算出） ・他者との関わり（問 40～43 より算出） の合計（13 点満点）
老研式活動能力指標の判定	高い=11 点以上、やや低い=9～10 点、低い=8 点以下

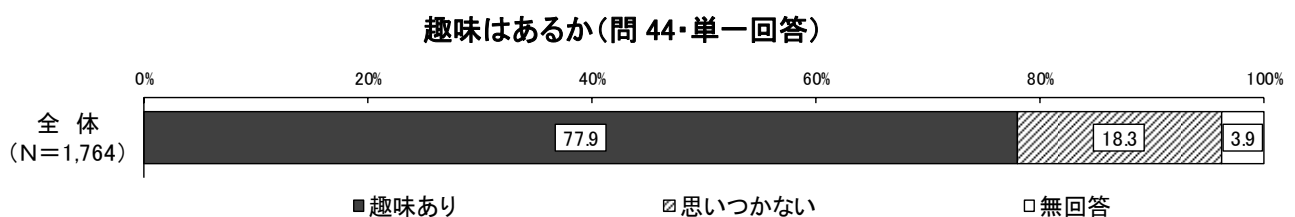
老研式活動能力指標は、全体では「高い」が 70.9%と最も多くなっており、圏域別では西部圏域で「高い」が 73.7%とやや多くなっている。



※「老研式活動能力指標」：高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる尺度。

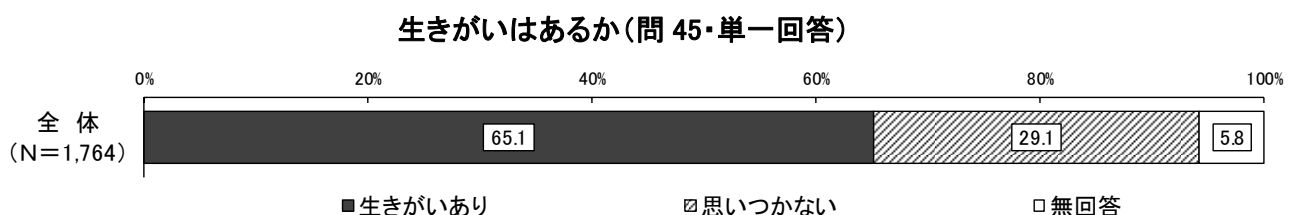
⑰趣味はあるか（問 44・単一回答）

趣味はあるかは、「趣味あり」が 77.9%、「思いつかない」が 18.3%となっている。



⑱生きがいはあるか（問 45・単一回答）

生きがいはあるかは、「生きがいあり」が 65.1%、「思いつかない」が 29.1%となっている。



(6) 地域での活動について

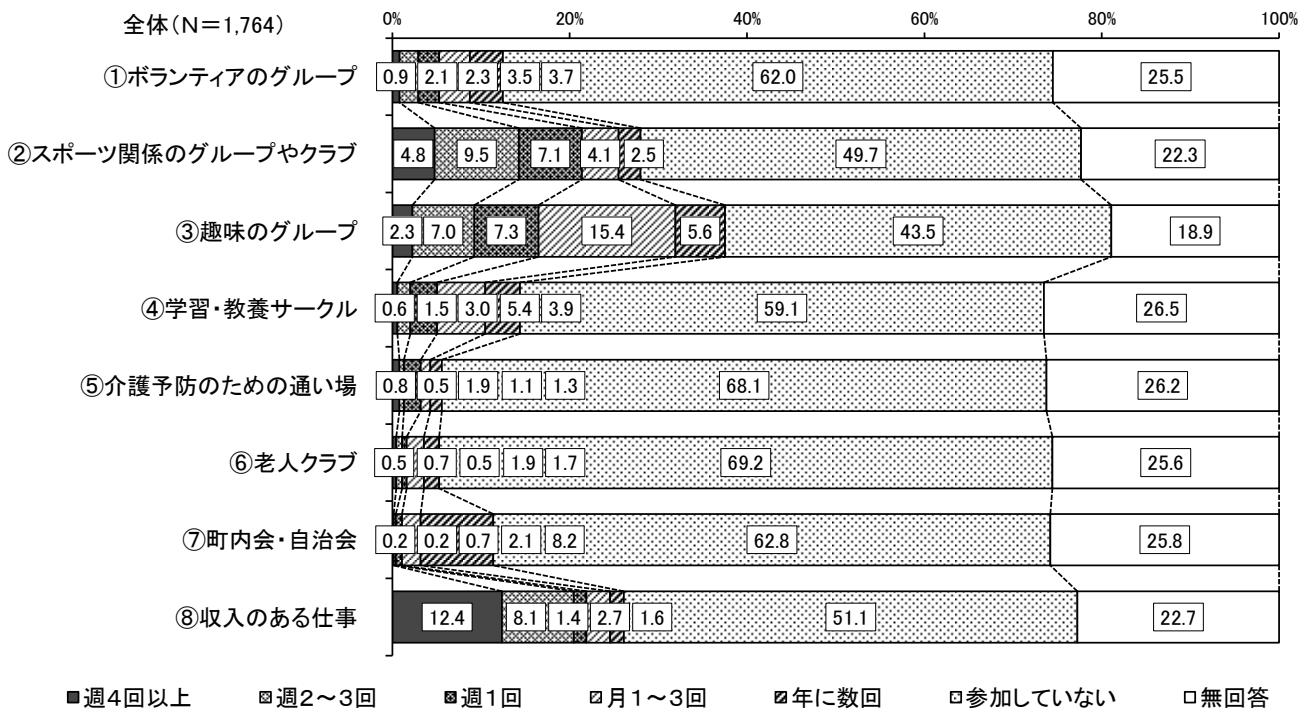
①地域での活動への参加頻度 (問 46・項目ごとに単一回答)

地域での活動への参加頻度では、8つの活動すべてで「参加していない」が最も多くなっている。

参加している人が多い活動は「趣味のグループ」で頻度は「月1～3回」(15.4%)が最も多くなっている。

「スポーツ関係のグループやクラブ」への参加頻度は、「週2～3回」(9.5%)が多く、「収入のある仕事」では「週4回以上」(12.4%)が多くなっている。

地域での活動への参加頻度(問46・項目ごとに単一回答)

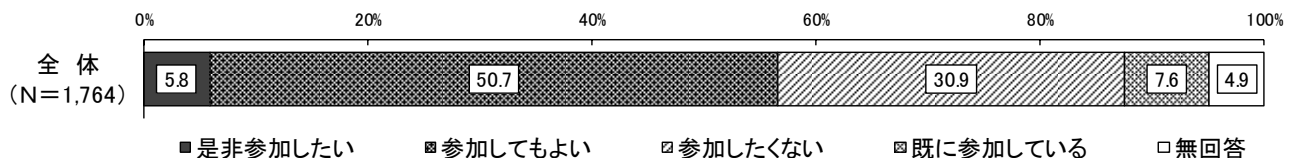


②地域活動への参加者としての参加意向 (問 47・単一回答)

地域活動への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」(50.7%)が最も多く、「参加したくない」(30.9%)、「既に参加している」(7.6%)と続いている。

参加に前向きな人(「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」と回答した人)を合計した割合は64.1%となっている。

地域活動への参加者としての参加意向(問47・単一回答)

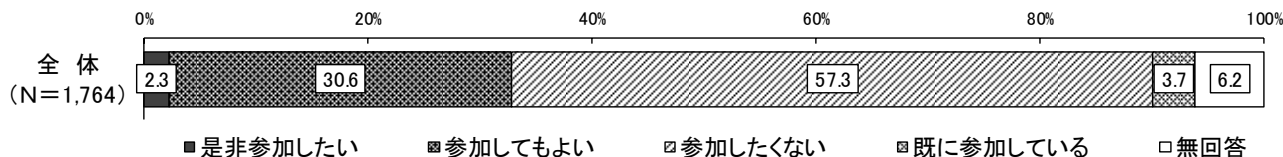


③地域活動への企画・運営としての参加意向（問48・単一回答）

地域活動への企画・運営としての参加意向は、「参加したくない」（57.3%）が最も多く、「参加してもよい」（30.6%）、「既に参加している」（3.7%）と続いている。

参加に前向きな人（「是非参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」と回答した人）を合計した割合は36.6%となっている。

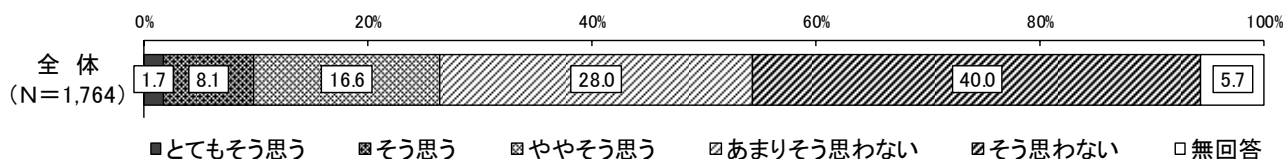
地域活動への企画・運営としての参加意向(問48・単一回答)



④地域の方から何らかの役割を期待されたり、頼りにされているか（問49・単一回答）

地域の方から何らかの役割を期待されたり、頼りにされているかは、「とてもそう思う」（1.7%）と「そう思う」（8.1%）、「ややそう思う」（16.6%）を合計した『そう思う』が26.4%、「あまりそう思わない」（28.0%）と「そう思わない」（40.0%）を合計した『そう思わない』が68.0%となっている。

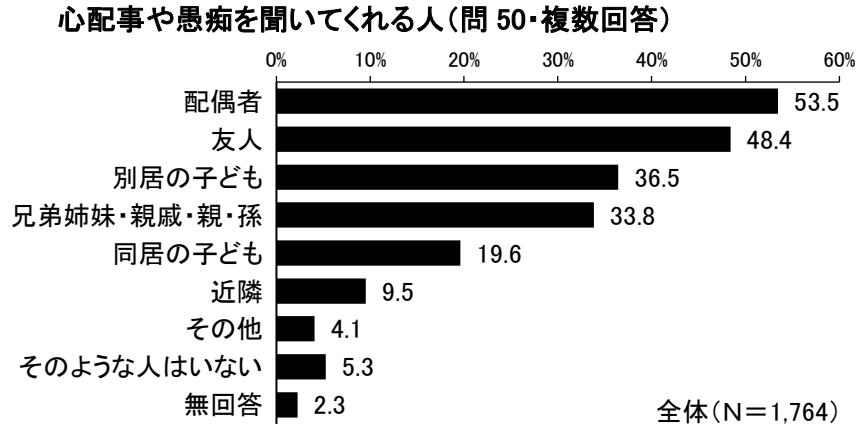
地域の方から何らかの役割を期待されたり、頼りにされているか(問49・単一回答)



(7) 助け合いについて

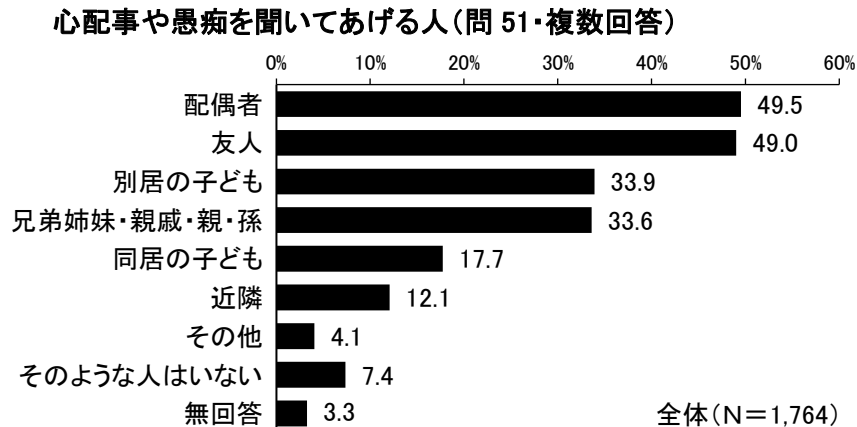
①心配事や愚痴を聞いてくれる人 (問 50・複数回答)

心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」(53.5%)が最も多く、「友人」(48.4%)、「別居の子ども」(36.5%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(33.8%)と続いている。



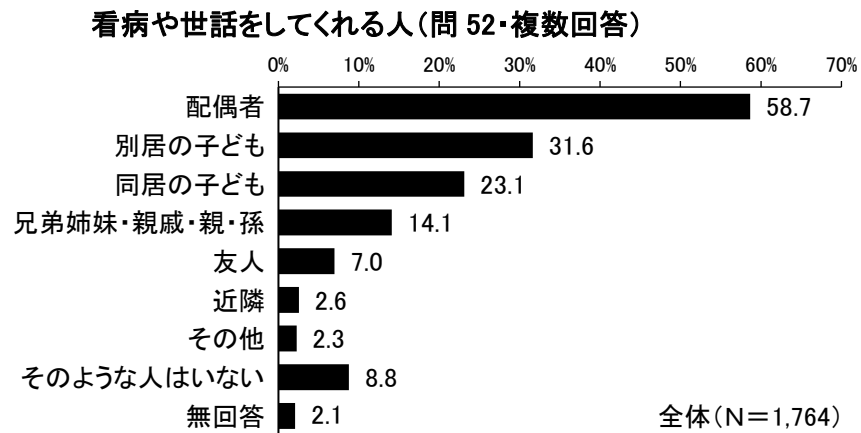
②心配事や愚痴を聞いてあげる人 (問 51・複数回答)

心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「配偶者」(49.5%)が最も多く、「友人」(49.0%)、「別居の子ども」(33.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(33.6%)と続いている。



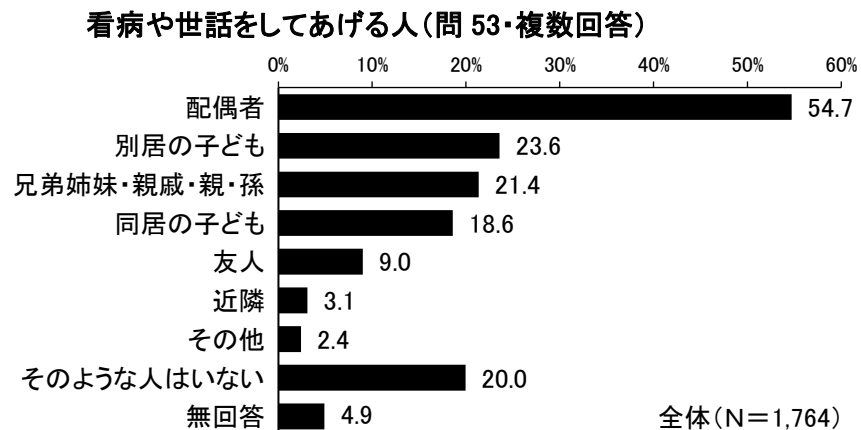
③看病や世話をしてくれる人（問 52・複数回答）

看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」（58.7%）が最も多く、「別居の子ども」（31.6%）、「同居の子ども」（23.1%）と続いている。



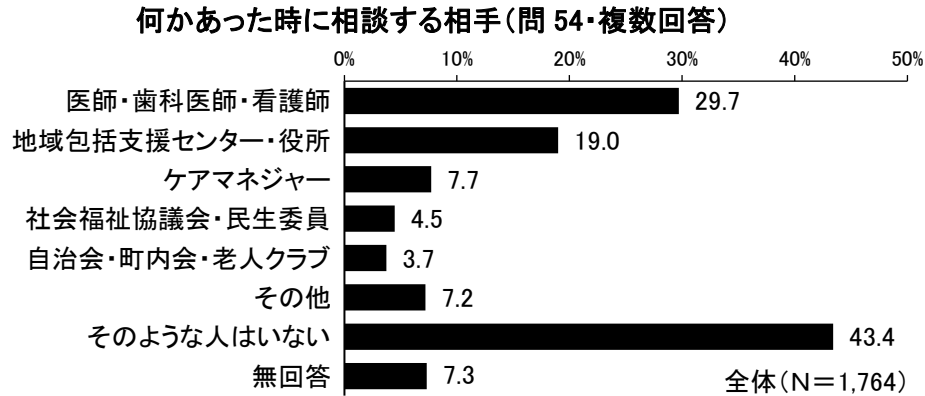
④看病や世話をしてあげる人（問 53・複数回答）

看病や世話をしてあげる人は、「配偶者」（54.7%）が最も多く、「別居の子ども」（23.6%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（21.4%）と続いている。



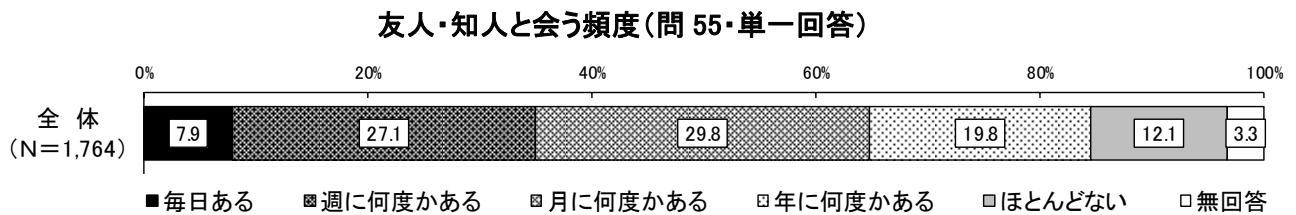
⑤何かあった時に相談する相手（問 54・複数回答）

何かあった時に相談する相手は、「そのような人はいない」（43.4%）が最も多く、「医師・歯科医師・看護師」（29.7%）、「地域包括支援センター・役所」（19.0%）、「ケアマネジャー」（7.7%）と続いている。



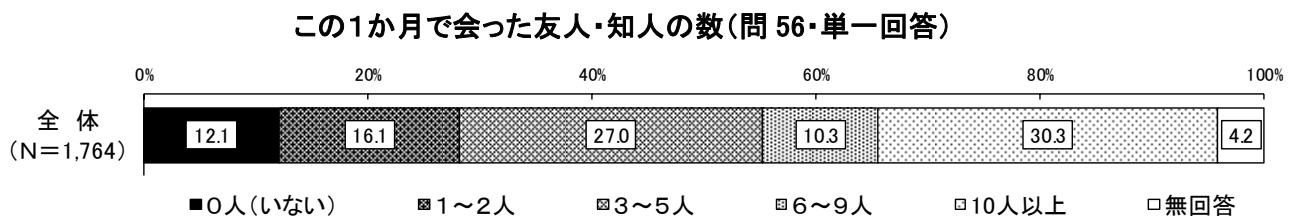
⑥友人・知人と会う頻度（問 55・単一回答）

友人・知人と会う頻度は、「月に何度かある」（29.8%）が最も多く、「週に何度かある」（27.1%）、「年に何度かある」（19.8%）、「ほとんどない」（12.1%）と続いている。



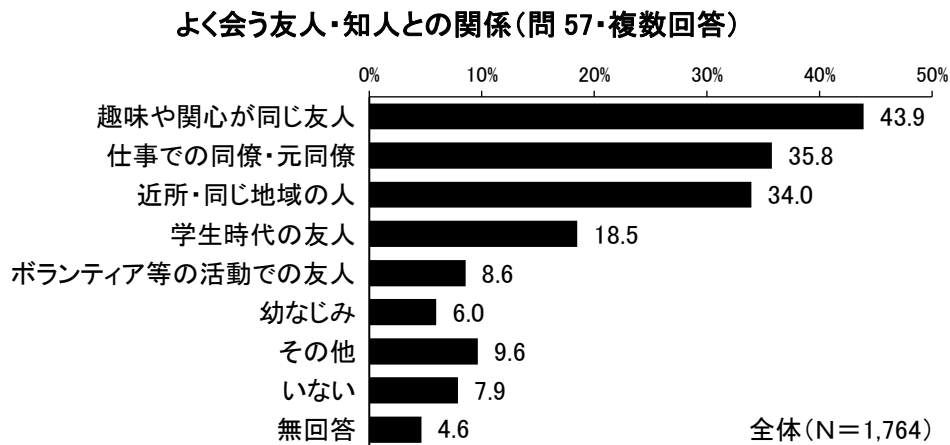
⑦この1か月で会った友人・知人の数（問 56・単一回答）

この1か月で会った友人・知人の数は、「10人以上」（30.3%）が最も多く、「3～5人」（27.0%）、「1～2人」（16.1%）、「0人（いない）」（12.1%）と続いている。



⑧よく会う友人・知人との関係（問 57・複数回答）

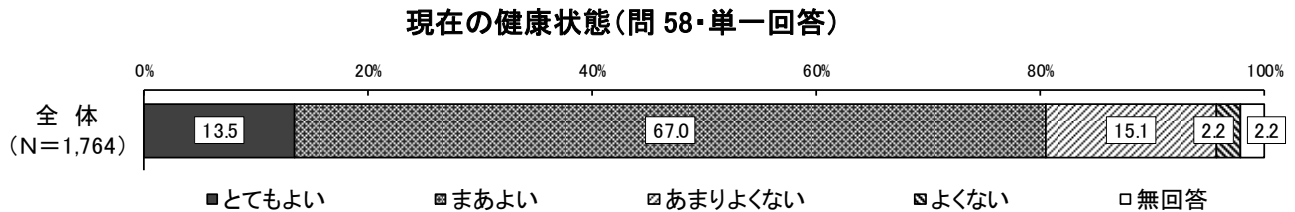
よく会う友人・知人との関係は、「趣味や関心が同じ友人」（43.9%）が最も多く、「仕事での同僚・元同僚」（35.8%）、「近所・同じ地域の人」（34.0%）と続いている。



(8) 健康管理

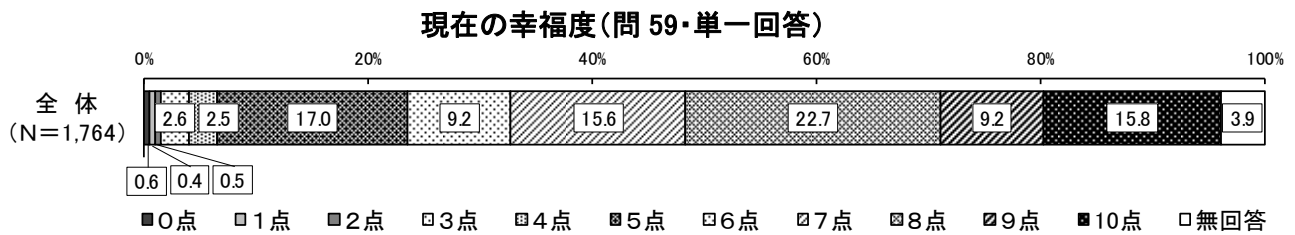
①現在の健康状態 (問 58・単一回答)

現在の健康状態は、「とてもよい」(13.5%)と「まあよい」(67.0%)を合計した『よい』が80.5%、「あまりよくない」(15.1%)と「よくない」(2.2%)を合計した『よくない』が17.3%となっている。



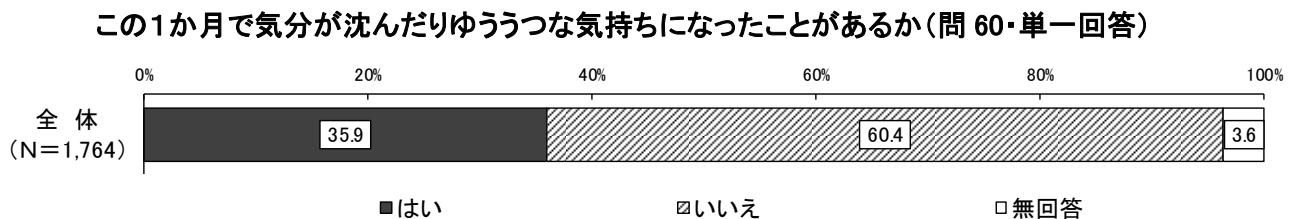
②現在の幸福度 (問 59・単一回答)

現在の幸福度(とても不幸を0点、とても幸せを10点とした場合の評価)は、「8点」(22.7%)が最も多く、「5点」(17.0%)、「10点」(15.8%)と続いている。



③この1か月で気分が沈んだりゆううつな気持ちになったことがあるか (問 60・単一回答)

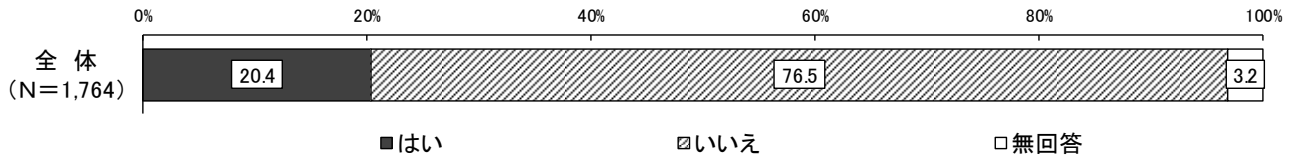
この1か月で気分が沈んだりゆううつな気持ちになったことがあるかは、「はい」が35.9%、「いいえ」が60.4%となっている。



④この1か月で物事に興味がわかない、楽しめないことがあったか（問 61・単一回答）

この1か月で物事に興味がわかない、楽しめないことがあったかは、「はい」が 20.4%、「いいえ」が 76.5%となっている。

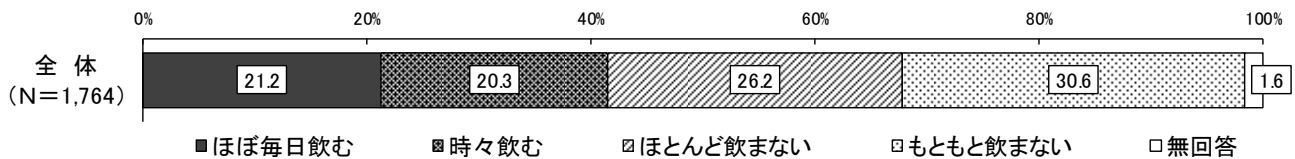
この1か月で物事に興味がわかない、楽しめないことがあったか(問 61・単一回答)



⑤飲酒習慣の有無（問 62・単一回答）

飲酒習慣の有無は、「ほぼ毎日飲む」（21.2%）と「時々飲む」（20.3%）を合計した『飲酒習慣がある』が 41.5%、「ほとんど飲まない」（26.2%）と「もともと飲まない」（30.6%）を合計した『飲酒習慣がない』が 56.8%となっている。

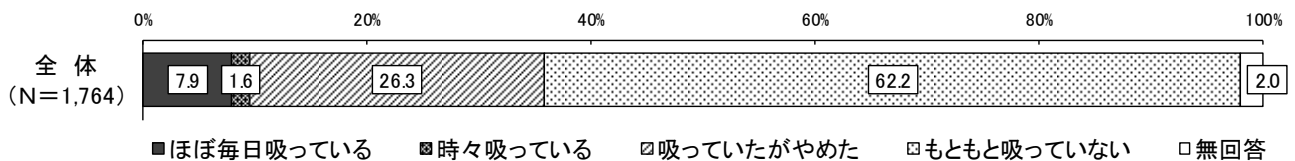
飲酒習慣の有無(問 62・単一回答)



⑥喫煙習慣の有無（問 63・単一回答）

喫煙習慣の有無は、「ほぼ毎日吸っている」（7.9%）と「時々吸っている」（1.6%）を合計した『喫煙している』が 9.5%、「吸っていたがやめた」（26.3%）と「もともと吸っていない」（62.2%）を合計した『喫煙していない』が 88.5%となっている。

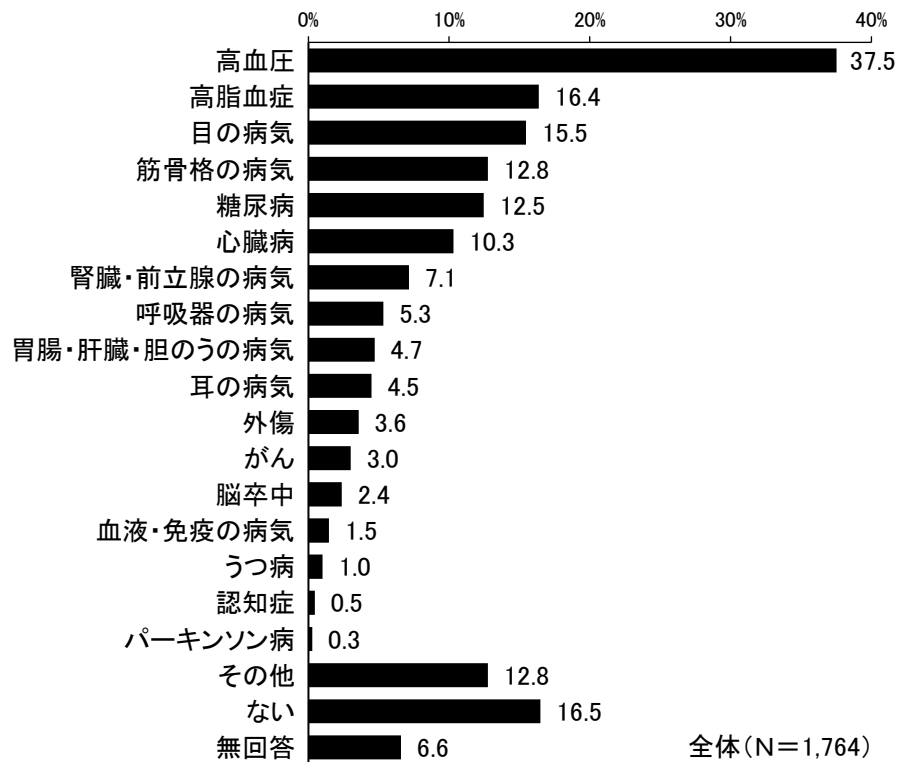
喫煙習慣の有無(問 63・単一回答)



⑦現在治療中又は後遺症のある病気（問 64・複数回答）

現在治療中又は後遺症のある病気は、「高血圧」（37.5%）が最も多く、「高脂血症」（16.4%）、「目の病気」（15.5%）、「筋骨格の病気」（12.8%）と続いている。

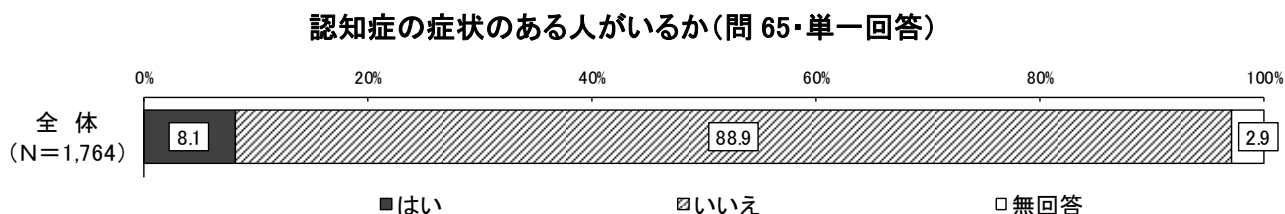
現在治療中又は後遺症のある病気（問 64・複数回答）



(9) 認知症について

①認知症の症状のある人がいるか (問 65・単一回答)

認知症の症状のある人がいるかは、「はい」が8.1%、「いいえ」が88.9%となっている。



②認知症に関する相談窓口の認知 (問 66・単一回答)

認知症に関する相談窓口を知っているかは、「はい」が26.5%、「いいえ」が70.9%となっている。

